

◆◆Memo◆◆

Blank lined area for notes.

100 点

		解答 番号	正解 ○	正誤 ×	配点
第1問 (6点)	問1	1	④		2
	問2	2	②		2
	問3	3	④		2
第2問 (12点)	問1	4	③		2
	問2	5	②		3
	問3	6	②		3
	問4	7	①		2
	問5	8	④		2
第3問 (9点)	問1	9	②		3*
		10	③		
		11	④		
	問2	12	①		3
	問3	13	③		3
第4問 (12点)	問1	14	②		3
	問1	15	③		3
	問2	16	①		3
	問3	17	①		3
第5問 (16点)	問4	18	③		3
	問1	19	②		3
	問2	20	①		2
		21	⑥		2
	問3	22	①		3
問4	23	①		3	
問5	24	②		3	

		解答 番号	正解 ○	正誤 ×	配点
第6問 (12点)	問1	25	①		2
	問2	26	①		3*
		27	③		
		28	④		
	問3	29	⑤		3*
30		②			
第7問 (16点)	問4	31	⑤		2
	問5	32	①		2
	問1	33	③		4*
		34	④		
		35	①		
36		②			
第8問 (17点)	問2	37	⑥		4
	問3	38	②		4*
		39	③		
	問4	40	③		3
	問5	41	①		3
問1	42	⑤		4*	
問2	43	③		3	
問3	44	④		3	
問4	45	③		4	

* 完答のみ正解とする。
解答番号 30・31、41・42 の正解は順序を問わない。

問1

According to the advertisement, which statement is true? 1

- 1 An 8 p.m. massage should be reserved by 7:30 p.m.
2 The Front Desk will answer questions until 11 p.m.
3 The hotel guarantees massages are available at all listed times.
4 Use of aroma oils costs an extra \$10 for each full body massage.

【訳】 広告によると、どの記述が正しいか。 1

- 1 午後8時のマッサージは午後7時30分までに予約されるべきだ。
2 フロントデスクは午後11時まで問い合わせに対応する。
3 ホテルは、記載されたすべての時間にマッサージが利用可能であることを保証している。
4 アロマオイルの使用は、各全身マッサージに追加の10ドルがかかる。

【選択肢の研究】

- 1 U.7~8に「少なくとも1時間前までに予約」とある。
2 L.4に「いつでもお電話ください」とある。
3 U.8~9に「特に忙しい時間は要望通りの時間に利用できないかもしれない」とあり、保証はされていない。
4 1番目の表の右項2列を確認。アロマオイルの使用が両項の差額10ドル分だと判断できるため、一致。

問2

All guests who wish to use the outdoor bath 2.

- 1 may do so free of charge
2 may use it any day until 11 p.m.
3 must wait until it opens next Spring
4 should ask their doctors if doing so is appropriate

【訳】 露天風呂を利用したいと思う全宿泊客は 2。

- 1 無料で利用してもよい
2 どの日でも午後11時まで利用してよい
3 来年の春にオープンするまで待たなくてはならない
4 そうすることが適切かどうか医者に聞くべきだ

【選択肢の研究】

- 1 2番目の表より、露天風呂の利用に宿泊客は5ドルかかるので不一致。do soはuse the outdoor bathのこと。
2 利用時間はU.17~18のAll other facilities以下にあり、「毎日午後11時まで利用可能」とわかるため正解。
3 U.10~12「来年の春にオープン」するのは鉱泉浴場。
4 最終文より、医者に相談すべき人は「心臓病やその他の健康問題がある人」。

問3

This advertisement suggests that 3.

- 1 a person must stay for a night at the hotel to use the fitness center
2 guests at the hotel can receive massages at discounted rates
3 people can enjoy the services for longer times on weekends
4 this hotel plans to offer additional relaxation methods in the future

【訳】 この広告が示しているのは、3 ということだ。

- 1 フィットネスセンターを利用するためには、ホテルで1泊しなければならない
2 ホテルの客は割引料金でマッサージを受けることができる
3 週末に人々はより長い時間サービスを楽しむことができる
4 このホテルは将来、さらなるリラクゼーション法を提供する計画である

【選択肢の研究】

- 1 U.14~15「非宿泊客は15ドルで利用可能」と不一致。
2 「宿泊客が割引価格でマッサージを受けられる」という記述はないので、不一致。
3 U.6~7, U.16~18から「週末には利用可能時間が短くなる」と読み取れるので、不一致。
4 U.11~12「鉱泉浴場は来春オープン予定」に一致。

【訳】 あなたはアメリカを旅行しており、ホテルに到着したところです。ホテルの設備に関する広告を見つけました。

アトランティックホテルで真のぜいたくをご体験ください

お仕事でのお越しでも休暇でのお越しでも、私も独自のリラクゼーションサービス以上に、お客様の心と体をいやすよい方法はございません。こちらは、お客様の感覚や精神をリラックス、リフレッシュするために私どもが提供する設備のほんの一部でございます。ご予約や各サービスのお問い合わせには、いつでもフロントデスクへお電話ください。

マッサージサービス (値段表割愛)

マッサージをご利用可能なのは、月曜日から金曜日までは午前9時から午後11時まで、土曜日と日曜日は午前10時から午後10時までです。少なくとも1時間前にはあらかじめご予約ください。特に混雑する時間帯には、ご希望の時間にマッサージをご利用いただけないこともございます。ご了承ください。

鉱泉浴場

私どもの鉱泉浴場は現在工事中でございまして、来年春のオープンが見込まれております。この注目に値するリラクゼーション法をお客様にご提供できるのを心待ちにしております。

フィットネスセンターと温泉

プールとサウナ、スポーツジムは、ご宿泊客の皆様は無料でご利用いただけます。ご宿泊でない方は15ドルで施設をご利用いただけます。他の設備は次の料金で課金されます。

(値段表割愛) プールとサウナ、スポーツジムが開いているのは、月曜日から土曜日までは午前5時から午後12時まで、日曜日は午前8時から午後11時までです。他のすべての設備が開いているのは、月曜日から土曜日までは午前6時から午後11時まで、日曜日は午前8時から午後11時までです。心臓の病気やその他の健康問題がある方は、これら設備ご利用の前に医師にご相談ください。

【選択肢の正誤を素早くスキャンする】

問1: 正しいものはどれか。

- 【選択肢】
1 ④「アロマオイルの使用は、全身マッサージに追加10ドル」【チラシ】1番目の表
・「全身」と「アロマオイルで全身」の差額はみな10ドル。

【設問文の条件で情報を絞り込む】

問2: 露天風呂を使いたい宿泊客について何が言えるか。

- 【選択肢】
1 ②「どの日でも午後11時まで利用してよい」
【チラシ】17~18行目
・「露天風呂は、月~土曜日が午前6時~午後11時、日曜日は午前8時~午後11時」

【選択肢の正誤を素早くスキャンする】

問3: 広告が示すものはどれか。

- 【選択肢】
1 ④「ホテルは将来、さらなるリラクゼーション法を提供する計画である」
【チラシ】11~12行目
・「鉱泉浴場は現在工事中で、来年の春にオープン予定」

You are traveling to America and have just arrived at a hotel. You found instructions about the hotel equipment.

Experience True Luxury at the Atlantic Hotel

Whether you're visiting us on business or vacation, there's no better way to calm your mind and body than with our unique relaxation services. Here are just a few of the amenities we offer to help you relax and refresh your senses and your spirits. To make reservations or ask about any of these services, please call the Front Desk anytime.

MASSAGE SERVICES

Table with 4 columns: Duration (15 min, 30 min, 60 min), upper body, full body, full body with aroma oils. Prices range from \$25 to \$110.

Massages are available from 9 a.m. to 11 p.m. Monday through Friday, and 10 a.m. to 10 p.m. Saturday and Sunday. Please make reservations at least one hour in advance. During particularly busy times, massages may not be available at the time you request. We appreciate your understanding.

MINERAL BATH

Our Mineral Bath is currently under construction and is expected to open next Spring. We look forward to offering this remarkable relaxation method to our guests.

FITNESS CENTER AND SPA

The pool, sauna and gym are available to all guests free of charge. Non-guests may use the facilities for a \$15 fee. Other facilities will be charged at the following rates.

Table with 4 columns: Facility (Outdoor Bath, Hot Stone Spa, Jacuzzi), Guests, Non-guests. Fees range from \$5 to \$20.

The pool, sauna and gym are open from 5 a.m. to 12 p.m. Monday through Saturday, and 8 a.m. to 11 p.m. Sunday. All other facilities are open from 6 a.m. to 11 p.m. Monday through Saturday, and 8 a.m. to 11 p.m. Sunday. If you have a heart condition or other health problems, please consult a doctor before using these facilities.

【語句・表現】

- 問1 statement 「記述」
問1 1 reserve 「予約する」 = make a reservation
問1 3 guarantee 「保証する」
問1 3 available 「利用可能な」
問1 3 listed 「リストに記載された」
問1 4 aroma oil 「芳香オイル」
問1 4 full body 「全身の」
問2 guest 「(宿泊)客」 ⇔ non-guest 「非宿泊客」
問2 outdoor bath 「露天風呂」
問2 1 free of charge 「無料で」
問2 4 appropriate 「適切な」
問3 4 offer 「提供する」
問3 4 method 「方法」
1.0 experience 「体験する、経験する」
1.0 luxury 「ぜいたく」
1.1 whether A or B 「AだろうとBだろうと」
1.1 on business 「仕事で」
1.1 on vacation 「休暇で」
1.1 there's no better A than B 「B以上によいAはない」
1.1 calm 「落ち着かせる、なだめる」
1.2 mind and body 「心と体」
1.2 unique 「独特の」
1.2 relaxation 「気晴らし、休養」
1.2 just a few of ~ 「ほんのわずかの～」
1.3 amenity 「(便利な)設備」
1.3 refresh 「すっきりさせる」
1.3 sense 「感覚」
1.3 spirit 「精神、気分」
1.4 anytime 「いつでも」
1.7 at least 「少なくとも」
1.8 in advance 「あらかじめ、先に」
1.8 particularly 「特に」
1.9 request 「依頼する、要請する」
1.9 appreciate 「感謝する」
1.9 understanding 「理解、了承」
1.10 mineral bath 「鉱泉浴場」
1.11 currently 「現在のところ」
1.11 under construction 「建設中で、工事中で」
1.11 be expected to do 「～することが見込まれる」
1.12 look forward to doing 「～することを期待して待つ」
1.12 remarkable 「注目に値する、並はずれた」
1.13 spa 「温泉」
1.14 sauna 「サウナ」
1.14 gym 「スポーツジム」
1.15 facility 「施設、設備」
1.15 fee 「料金」
1.15 following 「次のような」
1.15 rate 「料金、比率」
1.15 hot stone spa 「岩盤浴場」
1.18 heart condition 「心臓病」
1.19 consult 「相談する」

Your English teacher from the UK gave you an article to help you prepare for the debate in the next class. A part of this article with one of the comments is shown below.

Do English speakers need to learn other languages?

by Jack Turner, Scotland

11 July 2020 4.07 PM

For the past 20 years our school has been offering French and Spanish. However, times have changed, and perhaps we should reevaluate the needs of our students. I've heard some suggest that native English speakers don't need to study a foreign language because English has become a global language.

David says, "As the world becomes more globalised, more and more people will speak English. That means that the majority of people who do business internationally will need to learn English. It takes a lot of time to learn a language so that you can truly use it. If you have that much time, you should use it to learn about other subjects, not just language. That will help you not only in business, but also in your social life."

On the other hand, Jennifer says, "With the globalisation of many businesses, knowing a foreign language has become increasingly useful in the workplace. By studying a foreign language, students can learn about various customs and cultural values of people from different parts of the world. This can smooth business relationships. However, most importantly, through learning a language, we're better able to look at something from various perspectives."

61 Comments

Newest

Maria 19 July 2020 6.11 PM

China is a fast-growing economy, and in the future, it will become the world's biggest. There are more native speakers of Chinese than of any other language. In addition to French and Spanish, people should also learn Chinese.

全訳

英国出身のあなたの英語の先生は、次の授業のディベートの準備に役立つように、あなたにある記事を与えました。コメントの1つを含む、この記事の一部が下に示されています。

英語話者は他の言語を学ぶ必要があるか？

ジャック・ターナー、スコットランド
2020年7月11日午後4時7分

この20年間、私たちの学校はフランス語とスペイン語を教えてきました。しかしながら、時代は変わり、おそらく、学生のニーズを再評価する必要があります。英語が国際語になったので、英語を母語とする人は外国語を勉強する必要はない、と言う人もいます。

デイビッドは次のように述べています。「世界がよりグローバル化するにつれて、英語を話す人はますます

増えるでしょう。つまり、国際的にビジネスを行う大多数の人々は、英語を学ぶ必要があるようになるということです。1つの言語を本当に使えるようになるために学ぶには、たくさんの時間がかかります。それだけ多くの時間があるなら、言語だけでなく他の教科を学ぶ時間に使うべきです。それはビジネスだけでなく、社会生活においても役立つでしょう。」

一方、ジェニファーは述べています。「多くの事業のグローバル化に伴って、外国語の知識は職場ですますます役立つようになってきました。外国語を学ぶことで、学生たちは、世界の異なる地域の人々の様々な習慣や文化的価値観について学ぶことができます。これによって、ビジネス上の関係をより円滑にすることができます。しかし、最も重要なことは、言語を学ぶことを通じて、多様な視点から物事を見るのがより可能になることです」(*以降の全訳は part 2 を参照)

語句・表現

debate 「ディベート、討論会」
article 「記事」

offer 「提供する」
reevaluate 「再評価する」

suggest 「～だと間接的に述べる」

globalise 「グローバル化する」(米国では globalize)

more and more 「ますます多くの」

majority 「大多数」

subject 「教科」

not just ~ 「～だけでなく」

not only ... but also ~ 「～だけでなく～も」

globalisation 「グローバル化」(米国では globalization)

workplace 「職場」

various 「様々な」

smooth 「滑らかにする」

perspective 「視点、見方」

fast-growing 「急成長している」

in addition to ~ 「～に加えて」

問1

Jennifer and David give opinions about [4].

- ① how long it takes to learn a language
② how to negotiate in English in international business
③ whether English speakers need to learn other languages
④ whether internationalisation is changing English

訳 ジェニファーとデイビッドは、[4]に関する意見を述べている。

- ① 言語を学ぶのにかかる時間の長さ
② 国際的なビジネスで、英語で交渉する方法
③ 英語の母語話者が他の言語を学ぶ必要があるかどうか
④ 国際化によって、英語が変化しているかどうか

選択肢の研究

- ① ジェニファーは「言語を学ぶのにかかる時間」に関しては述べていないので、不適。
② 「英語での交渉方法」に関する発言は両者ともない。
③ この問題に関して、デイビッドの第2段落第4文、ジェニファーの第3段落第2文、最終文が意見に該当する。
④ 「英語の変化」に関する発言は両者ともないので不適。
語句 negotiate 「交渉する」 internationalisation 「国際化」(米国では internationalization)

問2

Your team will support the debate topic, "Native English speakers need to study a foreign language." In the article, one opinion (not a fact) helpful for your team is that [5].

- ① European languages are easy for English speakers to learn
② it will be easier to do business if you can speak multiple languages
③ studying business skills contributes to foreign language learning
④ when doing negotiations, the other party should speak our language

訳 あなたのチームは、「英語の母語話者は外国語を勉強する必要がある」というディベートの話題を支持することになる。記事の中で、あなたのチームにとって役に立つ意見(事実ではなく)は、[5]ということである。

- ① ヨーロッパの言語は、英語を話す人にとって簡単に学ぶことができる
② 多言語が話せればビジネスがやりやすくなる
③ ビジネスの技能を学ぶことは外国語学習に寄与する
④ 交渉するときは、相手が私たちの言葉を話すべきだ

選択肢の研究

- ① このような内容は述べられていないので、不適。
② 第3段落第2、3文の内容に一致し、事実ではなく意見として適切。
③ 「ビジネスの技能が外国語学習に役立つかどうか」に関する発言はないので、不適。
④ このような内容は述べられていないので、不適。
語句 multiple 「多数の」 contribute 「貢献する、寄与する」 negotiation 「交渉」

問3

The other team will oppose the debate topic. In the article, one opinion (not a fact) helpful for that team is that [6].

- ① international business is often more profitable than domestic business
② learning about fields other than language can be useful for business
③ most students study subjects hard, not just language
④ people need to learn English to gain knowledge about business

訳 もう一方のチームは、ディベートの話題に反対することになる。記事の中で、そのチームにとって役に立つ意見(事実ではなく)は、[6]ということである。

- ① 国際ビジネスは国内ビジネスよりも利益になることが多い
② 言語以外の分野について学ぶことは、ビジネスに役立つ可能性がある
③ 大半の学生たちは、言語だけでなく多くの教科を一生懸命学んでいる
④ ビジネスの知識を身につけるには、英語を学ぶ必要がある

選択肢の研究

- ① 国際ビジネスと国内ビジネスの利益の差に関する記述はないので、不適。
② 第2段落最終文に一致し、意見として適切。
③ このような内容は述べられていないので、不適。
④ このような内容は述べられていないので、不適。
語句 profitable 「利益になる、もうかる」 domestic 「国内の」 knowledge 「知識」

問4

Jennifer is saying that the biggest advantage of foreign language study is that it can increase students' [7].

- ① ability to consider things from different points of view
② desire to understand their own language and culture
③ knowledge of other language structures and cultures
④ opportunities to learn many different business models

訳 ジェニファーは、外国語学習の最大の利点は、学生の[7]を増やすことができることだと言っている。

- ① 様々な視点から物事を考える能力
② 自身の言語や文化を理解したいという欲求
③ 他の言語の構造や文化に関する知識
④ 多くの異なるビジネスモデルを学ぶ機会

選択肢の研究

- ① 第3段落最終文に一致。
② このような内容は述べられていないので、不適。
③ 「言語の構造」に関する発言はないので、不適。
④ 「異なるビジネスモデル」に関する発言はないので、不適。
語句 point of view 「視点」 desire 「欲求」 structure 「構造」 opportunity 「機会、好機」

You found the following story about Dan and his grandmother in a British newspaper.

What My Grandmother Left Behind

Dan Stewart

"I'll take care of this room," said Dan as he pushed open the squeaky door and flipped on the light switch. His sisters and mother were upstairs packing the last of his grandmother's belongings from the old house she had lived in for 60 years. He had come home to help his family empty the house so they could try to sell it. Being back in the house filled his mind with memories of long ago.

In one corner of the room was a shelf lined with trophies and awards. His grandmother was an amazing bowler. Dan was never a big sports fan, but he didn't dislike watching his grandmother bowl. She was always preparing for the big tournaments held by the alley four times a year.

Seeing the numerous trophies, he felt proud of his grandmother. Then, Dan noticed one trophy on the shelf he hadn't seen before. What kind of trophy was it?

As he took it in his hands, he recalled that there were some weekends grandma didn't go to the bowling alley. On those days, she'd leave before he woke and didn't get back until evening. He once asked her where she went. "To the university," she replied. He didn't give it much thought at that time, but it seemed strange to think about it now. The university? Someone as old as grandma? Looking back at the trophy in his hands, he was shocked by what he saw. The inscription read, "Short Fiction Award — First Prize."

"Dan, come here and look at this," his mother called him from upstairs. It was a box of papers, stapled together, yellowed from age and frayed at the edges. They were short stories, with hand-drawn illustrations on the covers. The inside pages had her name and "University Adult Education Centre" underneath.

Even though Dan was in his third year studying literature at the university, no one had ever told him about his grandmother's hobby. All these years, he'd thought she was a good bowler — and that he had absolutely nothing in common with the rest of his sports-loving family. Now, smiling broadly, Dan realised that he and his grandmother were alike in some ways. Dan took his grandmother's short stories and put them in his car to read them later.

語句・表現

- 1.0 leave behind 「残す」
1.1 squeaky 「キーキーという」
1.2 flip on ~ 「(〜の) スイッチを入れる」
1.2 upstairs 「階上に [で]」
1.2 pack 「詰める」
1.3 belongings 「所有物」
1.4 empty 「空にする」
1.5 fill A with B 「AをBで満たす」
1.5 memory 「記憶、思い出」
1.6 be lined with ~ 「〜が並べられる」
1.6 trophy 「トロフィー」
1.6 award 「賞、賞品」
1.7 amazing 「すばらしい」
1.7 bowler 「ボウリングをする人」
1.9 alley 「ボウリング場」
1.10 numerous 「多数の」
1.12 recall 「思い出す」
1.15 give ~ much thought 「〜をよく考える」
1.17 inscription 「刻まれた言葉」
1.17 read (自動詞) 「書いてある」
1.17 short fiction 「短編小説」
1.18 first prize 「最優秀賞、一等賞」
1.20 staple 「ホチキスで留める」
1.20 yellow (動詞) 「黄色くなる」
1.20 fray 「擦り切れさせる、ぼろぼろにする」
1.20 edge 「端」
1.21 hand-drawn 「手書きの」
1.21 cover 「表紙」
1.22 underneath 「下に」
1.23 literature 「文学」
1.25 absolutely 「全く、完全に」
1.25 in common 「共通して」
1.26 rest 「残り」
1.27 alike 「似ている」

- 問1 ① similarity 「共通点」
問1 ② achievement 「達成」
問2 figure out 「理解する」
問2 ④ encourage A to do 「Aに〜するように勧める」

全訳

あなたは英国の新聞に、ダンと彼の祖母についての次の話を見つけました。
祖母が残したもの
ダン・スチュアート
1 きしむドアを押し開けて、照明のスイッチを入れながら、ダンはこの部屋は僕がやるよと言った。
2 彼の姉たちと母親は上の階で、祖母が60年間住んだ古い家から運ぶ彼女の所持品の残りを荷造りしていた。
3 彼は、その家を売りに出せるように、家族がそこを空にするのを手伝いに来ていた。
4 その家に戻ってくることで、彼の心は昔の思い出で満たされた。

2 その部屋の一角に、トロフィーや賞品が並べられた棚があった。
3 彼の祖母はボウリングがとても上手な人だった。
4 ダンは決して熱心なスポーツファンではなかったが、祖母がボウリングをするのを見るのは嫌いではなかった。
5 祖母はいつも、年に4度あるボウリング場主催の大きな大会に向けた準備をしていた。
6 数多くのトロフィーを見て、彼は祖母を誇らしく思った。
7 そのとき、ダンは見覚えのないトロフィーが棚にあることに気づいた。
8 いったい何のトロフィーだったのだろうか?
9 彼がそれを手に取ったとき、何度か祖母がボウリング場に行かなかった週末があったことを思い出した。

問1

According to the story, Dan's feelings changed in the following order: 9 -> 10 -> 11 -> 12

- ① Dan was glad to find his similarity to his grandmother.
② Dan was proud of his grandmother's sports achievements.
③ Dan was puzzled by his grandmother's past actions.
④ Dan was surprised at the words on the trophy.
訳 話によれば、ダンの気持ちは次の順序で変わった: 9 -> 10 -> 11 -> 12
① ダンは祖母と共通点を見つけてうれしかった。
② ダンは祖母のスポーツでの功績を誇りに思った。
③ ダンは祖母の過去の行動に不可解な気持ちになった。
④ ダンはトロフィーの文字に驚いた。

選択肢の研究

祖母の古い家を整理していたダンは、ボウリングが得意だった祖母のことを誇らしく思い出した(第3段落第1文)。しかし、祖母が大学に通っていたことも思い出したダンは、今になってそれに対して不可解な気持ちになったが(第4段落第5~7文)、手にした祖母のトロフィーが短編小説の最優秀賞のものであったことに驚き(第4段落第8、最終文)、大学で文学を学ぶ自分と祖母に意外な共通点があったことをうれしく思った(第6段落第3文)。

問2

When he looked at the trophy again, Dan started to figure out 13.

- ① how his mother found the short stories
② the reason he is different from his grandmother
③ what his grandmother did on some weekends
④ why his family members encouraged him to enter university
訳 ダンがもう一度そのトロフィーを見たとき、彼は 13 を理解し始めた。
① どのようにして彼の母親がその短編小説を見つけたのか
② 彼が祖母と違っている理由
③ 彼の祖母がたまの週末にしていたこと
④ なぜ彼の家族の人たちは、彼が大学に入学することを勧めたのか

2 そうした日には、祖母は彼が起きる前に家を出て、夕方まで戻ってこなかった。
3 彼はかつて、どこに行っているのか祖母に尋ねたことがあった。
4 「大学よ」と彼女は答えた。
5 当時彼は、そのことを深く考えなかったが、今考えると奇妙に思えた。
6 大学? 祖母のような年齢の人が?
7 手の中のトロフィーを見返して、目にしたものに彼は衝撃を受けた。
8 刻まれた文字は、「短編小説賞-最優秀賞」と書かれていた。
9 「ダン、こっちに来てこれを見てごらんさい」彼の母親が上の階から彼を呼んだ。
10 それは書類が詰まった箱で、書類はホチキスで留められていて、古く黄ばみ、端は擦れていた。
11 その書類は、表紙に手書きの絵が

選択肢の研究

- ① 「彼の母親が書類の箱を見つけた」ことは第5段落で描かれているが、それを「どのようにして見つけたか」についての記述はない。よって不適。
② 第2段落に「ボウリングが上手な祖母」と「スポーツのファンではないダン」という2人の違いが描かれているが、違っている理由は書かれていないので、不適。
③ 第4段落第3~7文より、ダンは祖母が大学に通っているとは聞いていたが、そこで何をしていたかは知らなかったことがわかる。第4段落最終文のトロフィーに刻まれた文字から、祖母が小説を書いていたことが判明したので、これが正解。
④ 家族がダンに大学の入学を勧めたという記述はないので、不適。

問3

At the end of the story, why was Dan smiling when he put his grandmother's stories in his car? 14

- ① He had been looking for those short stories.
② He had found that someone in his family shared his interests.
③ He was glad that his grandmother had read his writings.
④ They were his favourite short stories.
訳 話の最後で、ダンがほほえみながら祖母の小説を車に載せたのはなぜか。 14
① 彼はそれらの短編小説を探していたから。
② 彼は家族の誰かが自分の関心事を共有していたことがわかったから。
③ 彼は、祖母が彼の作品を読んでくれていたことがうれしかったから。
④ それらは彼の好きな短編小説だったから。

選択肢の研究

- ① 第4段落第8、9文でダンは祖母が小説を書いていたことを初めて知ったのだから、「それらを探していた」というのは不適。
② 第6段落第2~4文の内容より、ダンは自分と家族との共通点が全くないと思っていたが、祖母との共通点(=文学への関心)を発見して、それがとてもうれしかったのだと推測できる。よって、これが正解。
③ 本文中に「彼の祖母が彼の作品を読んでいた」という記述はないので、不適。
④ ①と同じ理由で、「彼の好きな短編小説」は不適。

In English class you are writing an essay on a topic you are interested in. This is your most recent draft. You are now working on revisions based on comments from your teacher.

Cats and Humans		Comment
<p>1 Throughout history, humans have enjoyed the company of cats. They have known that a cat can be a friend, a source of relaxation, and even help catch mice or insects in the house.</p> <p>(1) It is fascinating to think about how cats joined human communities.</p> <p>2 A team of scientists examined DNA to learn more about the origins of the housecat. Researchers from laboratories in seven countries took DNA samples from modern cats. They then compared this DNA with DNA of wildcats from around the world.</p> <p>(2) As a result, the researchers believe people in the Near East first started keeping cats as pets thousands of years ago.</p> <p>3 There is further evidence that the Near East was the first place for housecats. Archeologists found the areas in this region in which groups of people started to live. These people wandered from place to place. They made communities and started to throw things away, such as food. Over time, cats visited these communities as well, searching through the people's trash to find something to eat. The people must have taken a liking to their furry visitors, eventually the people and the cats began to enjoy each other's company. The cats became less and less "wild" and more like the housecats we enjoy today.</p> <p>(4) In ancient Egypt, cats were thought of as gods and protectors of the home. Japan's famous <i>maneki neko</i> is sold in souvenir shops throughout the country to bring good luck. But for cat lovers around the world today, cats bring joy and relaxation.</p>	<p>(1) Only the following sentence is not enough. Insert a question to make it better.</p> <p>(2) You are missing something here. Add more information between the two sentences to connect them.</p> <p>(3) Add a word that makes a better connection between the clauses.</p> <p>(4) A topic sentence for this paragraph is missing. Insert a sentence that summarizes the paragraph.</p>	
<p>Overall Comment :</p> <p>Very well researched about cats. Now I see my cat in a different way... much cuter!</p>		

問1

Based on comment (1), which is the best sentence to add? [15]

- ① But are cats the world's most popular pets?
- ② But what is the purpose of DNA research on cats?
- ③ But where did the cats people keep as pets come from?
- ④ But why were cats thought of as gods in ancient Egypt?

訳 コメント(1)を踏まえると、付け加える文として最も適切なものはどれか。 [15]

- ① しかし、猫は世界中で最も人気のあるペットだろうか。
- ② しかし、猫のDNA調査の目的は何だろうか。
- ③ しかし、人々がペットとして飼っている猫はどこから来たのだろうか。
- ④ しかし、なぜ古代エジプトでは、猫が神として考えられていたのだろうか。

選択肢の研究

- ① 次に続く文が、「猫が世界中で最も人気のあるペットか」という問いに関係ないので、不適。
- ② 「猫のDNA調査」は第2段落で述べられている内容である。前文、続く文とも関係がないため、不適。
- ③ 次に続く文が、「ペットとして飼っている猫はどこから来たのか」という内容の言い換えになっている。よって、これが正解。
- ④ 「古代エジプトでは、猫が神として考えられていた」という内容は、次の1文と関係がないため、不適。

問2

Based on comment (2), which is the best sentence to add? [16]

- ① Almost all of the housecats' DNA was very similar to a species of wildcat found in the Near East.

語句・表現

- draft 「下書き」
- revision 「修正」
- based on 「～をもとに」
- source 「源(みなもと)、原因」
- relaxation 「息抜き、気晴らし」
- mice (mouse 「ネズミ」の複数形)
- insect 「昆虫、虫」
- fascinating 「魅力的な、興味深い」
- origin 「起源」
- housecat 「飼い猫」
- laboratory 「研究所、実験室」
- wildcat 「野生の猫」
- the Near East 「近東(東地中海周辺の諸国)」
- evidence 「証拠」
- arch(ae)ologist 「考古学者」
- wander 「転々と移動する」
- from place to place 「あちこち」
- over time 「やがて」
- trash 「ごみ、くず」
- take a liking to 「～が好きになる」
- furry 「柔毛で覆われた」
- ancient 「古代の」
- Egypt 「エジプト」
- protector 「保護者」
- souvenir shop 「みやげ物店」
- 問2 ① be similar to 「～と類似している」
- 問2 ② species 「(生物学上の)種」
- 問2 ③ obtain 「手に入れる」
- 問3 ④ whereas 「その一方で」

② Most of the research was conducted in the United States, where millions of people own cats.

③ They had to travel to the Near East to obtain the best DNA samples for their research.

④ They learned that housecats share the same DNA with wildcats living in the same area.

訳 コメント(2)を踏まえると、付け加える文として最も適切なものはどれか。 [16]

- ① ほとんどすべての飼い猫のDNAが、近東で見つかった野生の猫の種のDNAと非常によく似ていた。
- ② 研究の大部分は米国で行われたが、米国では何百万人もの人が猫を飼っている。
- ③ 彼らは研究のための最高のDNAサンプルを手に入れるために、近東まで出かけなければならなかった。
- ④ 彼らは、飼い猫と同じ地域に生息する野生の猫とDNAが同じであることを知った。

選択肢の研究

① 続く文の「人が猫を飼い始めたのは近東が最初だ」という結論につながるため、これが正解。

② 米国への言及では、続く文の内容につながらないので、不適。

③ DNA比較の結果が述べられていないので、続く文につながらず、不適。

④ 「飼い猫と同じ地域の野生の猫のDNAが同じである」ことから、「人が猫を飼い始めたのは近東が最初だ」という結論は出ないので、不適。

問3

Based on comment (3), which is the best expression to add? [17]

- ① because ② if
- ③ though ④ whereas

訳 コメント(3)を踏まえると、付け加えるべき表現として最も適切なものはどれか。 [17]

- ① なぜなら～だからだ ② もし～ならば
- ③ ～ではあるが ④ その一方で

選択肢の研究

- ① 前半の「人々は…訪問者(=猫)を好きになっていったに違いない」は過去の出来事を推測している。後半の「しまいには、人と猫はつき合いを楽しむようになった」がその推測の根拠と考えられるので、理由を表すbecauseが最も適切。「そのうち人は猫とのつき合いを楽しむようになったのだから、猫を気に入るようになったに違いないだろう」が大意。
- ② ③ ④ if (仮定を表す接続詞)、though (逆接を表す接続詞)、whereas (対比を表す接続詞)では関係が成り立たず、不適。

問4

Based on comment (4), which is the best sentence to add? [18]

- ① For thousands of years, cat owners steadily increased in number.
- ② Of course, there are exceptions to any rule.
- ③ Over some periods of history, cats have taken on various roles.
- ④ Some people in the world, however, regarded cats as uninvited visitors.

訳 コメント(4)を踏まえると、付け加える文として最も適切なものはどれか。 [18]

- ① 数千年間、猫の所有者の数は着実に増加した。
- ② もちろん、どの規則にも例外はある。
- ③ 歴史上の一定期間にわたって、猫はさまざまな役割を担ってきた。
- ④ しかし世界には、猫を招かれざる客と考える人々もいた。

選択肢の研究

① 「猫の所有者の数」は最終段落の要旨と無関係な内容なので、不適。

② 最終段落に「規則」に関する記述はないので、不適。

③ 古代エジプトでは、猫は神々の化身や家の守護神として考えられ、日本では、「招き猫」は幸運を招く役割を担っていると考えられている。よって、これが正解。

④ 最終段落の内容に矛盾するため、不適。

訳 英語の授業で、あなたは自分が興味のあるトピックについて作文を書いています。これはその直近の下書きです。先生からのコメントをもとに修正をしているところです。

猫と人間

① 歴史を通じて、人類は猫とのつき合いを楽しんできた。②猫が人間の友にもなり、安らぎを与えてくれる存在でもあり、さらには家の中にいるネズミや虫を捕まえる手助けをしてくれることを、人間は知っている。(1) ③どのように猫が人間の共同体に加わったのかを考えるのは、興味をそそられることだ。

② ①ある科学者のチームが、飼い猫の起源についてより深く研究するためにDNAを調べてみた。②7カ国の研究所の研究者たちが、現在の猫のDNAサンプルを採取した。③次にそのDNAを、世界中の野生の猫のDNAと比較した。(2) ④その結果、研究者たちは、人間が数千年前に猫をペットとして飼い始めたのは近東が最初だったと考えている。

③ ①近東が飼い猫の発祥の地であるという証拠はさらにある。②考古学者はこの地方に、人々の集団が住み始めた地域を発見した。③この人々は、ある場所から他の場所へと転々と移動した。④彼らは共同体を形成し、食べ物などを捨てるようになった。⑤やがて、猫もこういった共同体にやってきて、人々が捨てたごみの中を探して食べ物を見つけるようになった。⑥人々は、このふさふさの毛をした訪問者を好きになっていったに違いない。(3) ⑦しまいには、人と猫はつき合いを楽しむようになった。⑧猫からはだんだん「野生」らしさが消え、現在私たちがかわいがっている飼い猫に似るようになった。

④ (4) ①古代エジプトでは、猫は神々の化身であり、家の守護者であると考えられていた。②日本の有名な「招き猫」は幸運を招くとして、全国のみやげ物店で売られている。③しかし、今日の世界中の猫好きにとっては、猫は喜びと安らぎを招いてくれているのである。

コメント

- (1) ①次の1文だけでは不十分です。②改善するために問いかけを挿入しなさい。
- (2) ①ここに何か欠けています。②2つの文の間に、それらをつなぐ情報を加えなさい。
- (3) ①節のつながりをよりよくする1語を加えなさい。
- (4) ①この段落のトピックセンテンスが欠けています。②段落をまとめる1文を挿入しなさい。

総評

①猫について、とてもよく調べられています。②今では、うちの猫が違って見えます…ずっとかわいらしく!

You are doing research on oil prices. You found two articles.

Changes in Oil Prices and Oil Production

by Eddie Irvine

September 2010

In the second half of the 20th century, worldwide demand for oil increased dramatically. Countries were rebuilding after World War II and developing rapidly. More and more people, especially in the United States, started to use automobiles for their main transportation.

石油価格の主要な転換点

Table with 4 columns: Year, Major World Events, Average Price (per barrel), World Production (100 million barrels). Rows include 1948, 1974, 1981, 1985, 1986, 1990, 1998, 2004, 2005.

In the early 1980s, the war between Iran and Iraq caused a decrease in both countries' outputs. This caused crude oil prices to more than double, from around \$14 per barrel in 1978 to \$35 in 1981. Prices remained in the upper \$20 to lower \$30 range throughout the first half of the 1980s, mostly because the oil producing countries of OPEC kept prices high by producing less oil. Then in 1986, Saudi Arabia announced that it would stop holding back its production. Suddenly the supply of oil increased worldwide from 53.97 million barrels in the previous year, causing the price to drop significantly. The 1990 invasion of Kuwait by Iraq caused prices to rise again. However, Iraq was defeated and prices returned to previous levels. Economic troubles in Asia reduced demand and sent prices down in the late 1990s, but that region soon recovered and recently worldwide demand for oil, especially in China and India, has reached its highest level ever. A combination of world events, including the Iraq War and Hurricane Katrina, sent prices rising sharply in the 2000s, reaching \$100 a barrel in some periods of 2007.

訳

あなたは石油価格について調査をしています。あなたは2つの記事を見つけました。

石油価格と石油生産量の変動 エディ・アーバイン 2010年9月

20世紀の後半、世界の石油需要は劇的に増加した。第二次世界大戦後、諸国は復興途上にあり、急速に発展しつつあった。特にアメリカでは、ますます多くの

人々が主要な交通手段として自動車を使い始めた。

1980年代の初頭、イラン・イラク間の戦争は、両国の(石油の)生産量減少の原因となった。このことによって、原油価格は、1978年の1バレルあたり約14ドルから1981年の35ドルへと、2倍以上になった。1980年代の前半を通して、(原油の)価格は20ドル台後半から30ドル台前半の範囲にとどまっていたが、それは主に、OPEC(石油輸出国機構)の石油産出国が、石

該当情報を表と文章から絞り込む

問1: 1980年代中頃に、なぜ石油価格が下がったか。

【表】1986年の行
・サウジアラビアが石油増産の発表をした。
【文章】9~12行目
・「サウジアラビアが産油制限解除の発表をした」
・「世界的に、石油の供給量が突然増加した」
▶ ②「世界中でより多くの石油が入手できるようになった」

空所内容を文脈と表から確定する

問2: 20 21 に最も適切なものはどれか。

20
【表】1990年の行
・イラクのクウェート侵攻時の平均価格は23.73ドル。
【文章】13~15行目
・イラクの敗北後、以前の水準に戻った(価格が下落した)。
・1990年代後半のアジアの金融危機で石油需要は減り、価格も下落。
▶ ①「11.91ドル」

21
【表】1990年の行
・平均価格は1986年の行と比べて上昇。
・平均価格は1981年の35ドルに次ぐ高値。
【文章】13~14行目
▶ ⑥クウェート侵攻が「次なる大きな価格の跳ね上がり」をもたらした。
⇒ 空所を含む次の文「しかし、イラクは敗れて、価格は以前の水準に戻った」

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問3: 過去60年について何が言えるか。

【文章】17~18行目
・「2007年に1バレルあたり100ドルに達した」
【表】平均価格の列
・1948年以降の石油(平均)価格の最高は、2005年の約50ドル。
▶ ①「石油価格は2007年に最高の水準に達した」

問1

Why did oil prices decrease in the mid 1980s? 19

- 1 Because countries were reducing their oil production.
2 Because more oil was available throughout the world.
3 Because people started to become aware of environmental issues.
4 Because some new oil fields were discovered.

訳 1980年代の中頃、なぜ石油価格は下がったのか。

- 19
1 各国が石油の生産量を減らしていたから。
2 世界中でより多くの石油が入手できるようになったから。
3 人々が環境問題に気づき始めたから。
4 新しい油田がいくつか発見されたから。

「1980年代の中頃」は文章と表の1986年を示すと判断する。その記載がある周辺の内容を中心に絞り込む。

選択肢の研究

- 1 第2段落第3文より、OPEC諸国が石油の生産量を減らしたのは1980年代前半。「(石油)価格を高値で維持した」とあり、設問文の内容と逆である。
2 第2段落最終文に「世界中の石油供給が増加し、価格の著しい下落を引き起こした」とある。「より多く入手できる」は、視点を変えた「供給の増加」の言い換え。
3 環境問題については、本文、表ともに言及なし。
4 新しい油田については、本文、表ともに言及なし。

問2

Which of the following is the most appropriate for 20 and 21?

- 1 \$11.91
2 \$24.05
3 \$41.22
4 little effect on the average oil price
5 the highest oil price ever recorded by 2005
6 the next big jump in prices
訳 20 と 21 に最も適切なものは次のうちどれか。
1 11.91ドル
2 24.05ドル
3 41.22ドル
4 石油の平均価格にほとんど及ぼさない影響
5 2005年までに記録された最高値の石油価格
6 次なる大きな価格の跳ね上がり

選択肢の研究

20 は、表と第3段落第2、3文から1990年代の価格の推移を判断する。

表より、1990年の石油価格は23.73ドル。第3段落第2文より、その後価格は以前の水準に戻り、第3文よ

石油の生産量を減らすことによって価格を高く維持したためだった。その後の1986年、サウジアラビアは石油の生産抑制をやめることを発表した。突然、石油の供給は前年の5,397万バレルから世界的に増加し、(石油の)価格の著しい下落を引き起こした。

1990年のイラクによるクウェート侵攻によって、(石油の)価格は次なる大きな跳ね上がりを見せた。しかし、イラクは敗れ、価格は以前の水準に戻った。

「アジアの経済危機によって価格は下がった」ので、1998年の価格は1990年時よりも下落したとわかる。よって20に適するのは1のみ。

21について、直後のHowever「しかし」で始まる文には空所と対照的な内容が書かれるはず。「石油価格は以前の水準に戻った」と書かれているので、空所には「1990年の石油価格の高騰か下落」が入ると考えられる。表の平均価格を見ると、1981年に一度急騰し、その後下がって再び1990年に上昇している。よって21には6が入る。

なお、4は第2段落第1、2文や表(1981年、1990年、2004年)より、戦争が石油価格の高騰を招くことが明らかなので不一致。5は、表より2005年の価格が最高値だとわかるので、不一致。

問3

What can be said about the past 60 years using the information in the table and the article by Eddie? 22

- 1 Oil prices reached their highest level in 2007.
2 Oil prices steadily rose.
3 Oil production in the OPEC countries remained steady.
4 The rise of oil prices in 2007 caused the worst depression ever.

訳 表とエディによる文章の中の情報を用いると、過去60年について言えることは何か。22

- 1 石油価格は2007年に最高の水準に達した。
2 石油価格は一貫して上昇した。
3 OPEC諸国の石油生産量はずっと一定だった。
4 2007年の石油価格の上昇は、かつてない最悪の不況を引き起こした。

選択肢の研究

- 1 第3段落最終文に、2007年に石油価格は1バレルあたり100ドルに達したとあり、その価格は表中の平均価格よりも高水準であることがわかる。よって、これが正解。
2 表を見ると、石油価格が上下していることは一目瞭然なので、「一貫して」は不一致。
3 第2段落第3~最終文より、OPEC諸国は産油制限をしたり、それを解除したりしたので、「生産量がずっと一定だった」は正しくない。なお、表の生産量は世界全体のものであり、OPECのものではない。
4 2007年に関しては、第3段落最終文に「1バレルあたり100ドルに達した」とあるが、これが「最悪の不況を引き起こした」との言及はない。

1990年代後半には、アジアの経済危機によって(石油の)需要は減り、価格も押し下げられたが、その地域はすぐに回復し、最近では世界的な、特に中国とインドにおいて、石油需要が過去最高水準に達している。イラク戦争やハリケーン・カトリーナを含む世界的な出来事が重なって、(石油の)価格は2000年代に激しく上昇し、2007年のある時期には、1バレルあたり100ドルに達した。

Opinion on "Changes in Oil Prices and Oil Production" by H.F. November 2020

I am a journalist who covers natural resources and related issues. Oil prices tend to be very dynamic because they are determined by the supply and demand balance. I became aware of this during the first oil crisis. I was 15 years old at the time, and I heard about the rise in oil prices and economic turmoil in the news every day. That first oil crisis was caused by the Yom Kippur War, when Egypt and Syria fought with Israel. Arab countries had stopped trading oil and raised prices in order to counter the Western countries that were supporting Israel. The price of oil was about \$3.00 before the war began, but it quadrupled soon after. It's no wonder that Japan, which imported about 80% of its oil from Arab countries, was greatly disrupted by this. Today, it is impossible to sustain Japan's economy using alternative energy sources other than oil and gas. Japan will have to remain heavily dependent on oil for the foreseeable future, especially since it can hardly use any nuclear power. And because Japan does not have resources of its own, it needs to continue its efforts to maintain peace in the international community in order to ensure a stable supply of oil.

問4 「1 度目の石油危機」はいつ起きたか。

- 【文章】 6、7～8 行目
・「アラブ諸国は石油の取引を停止した」
・「石油価格は約3ドルから4倍になった」
→約12ドルまで上昇
【表】 1974年の行
・世界的な出来事：アラブ諸国、石油取引を停止
・平均価格：11.58ドル
▶ ①「1974年頃」

問5：両方の記事の情報からレポートを書くときの、最もよいタイトルは何か。

- 【文章】 エディの記事
・戦争やアジア経済危機などが石油価格を変動させた
記者の記事 5～6、7～8 行目
・「戦争で石油危機が起きた」
・「石油価格が上昇した」
▶ ②「国際的な出来事が石油価格に与える影響」

問4

When did the "first oil crisis" that the journalist mentions happen? [23]

- ① Around 1974
② Around 1981
③ Around 1990
④ Around 2004

【訳】 記者が言及している「1 度目の石油危機」はいつ起きたか。 [23]

- ① 1974年頃
② 1981年頃
③ 1990年頃
④ 2004年頃

選択肢の研究

▶ 「1 度目の石油危機」については、記者が書いた記事の第1段落第3文以降で述べられ、第2段落第2文に「アラブ諸国は石油取引を停止した」とある。また続く第3文に「戦争が始まる前、石油価格は約3ドルだったが、すぐ後に4倍になった」とあり、価格は上昇し約12ドルになったとわかる。
▶ エディが書いた記事の表を見ると、世界的な出来事と価格が記者の記述と一致するのは1974年なので、①が正解。

問5

Based on information from both articles, you are going to write a report for homework. The best title for your report would be "[24]."

- ① The Impact of the Change in Trading Methods on Oil Prices
② The Impact of International Events on Oil Prices
③ The Impact of Japan's Oil Consumption on Oil Prices
④ The Impact of Renewable Energy Technology Developments on Oil Prices

【訳】 両方の記事の情報に基づき、あなたは宿題でレポートを書く予定だ。そのレポートの最もよいタイトルは、「[24]」だろう。

- ① 取引方法の変更が石油価格に与える影響
② 国際的な出来事が石油価格に与える影響
③ 日本による石油の消費が石油価格に与える影響
④ 再生可能エネルギーの技術発展が石油価格に与える影響

▶ エディの記事と記者の記事に共通する内容を選ぶ。

選択肢の研究

① 「取引方法の変更」に関する記述はどちらの記事にもないので、不適。
② エディの記事の第2段落第1、2文や第3段落第1、4文で、戦争などの国際的な出来事によって石油価格が変動した経緯が書かれている。また、記者の記事の第2段落にも同様のことが書かれているので、これが正解。
③ 「日本による石油の消費が石油価格に影響を与える」といった内容の記述はどちらの記事にもないので、不適。
④ 「再生可能エネルギーの技術発展」に関する記述はどちらの記事にもないので、不適。

【訳】

「石油価格と石油生産量の変動」についての意見 H.F. 2020年11月

① 私は天然資源とそれに関連する問題を扱う記者です。② 石油価格は、需要と供給のバランスによって決まるため、とても変動しやすい傾向があります。③ 私は、1度目の石油危機の最中にこのことに気づきました。④ 当時私は15歳で、毎日ニュースで石油価格の上昇と経済的な混乱について耳にしました。
② ① その1度目の石油危機は、ヨーム・キプール戦争(第4次中東戦争)によって引き起こされ、そのときはエジプトとシリアがイスラエルと戦いました。② イスラエルを支持していた西洋諸国に反撃するために、アラブ諸国

は石油取引を停止し、価格を上げました。③ 戦争が始まる前、石油価格は約3ドルでしたが、すぐ後に4倍になりました。④ 日本はアラブ諸国から石油の約80%を輸入していたので、これで大きく混乱したのは当然です。
③ ① 今日、石油とガス以外の代替エネルギー源を使って日本の経済を維持することは不可能です。② 日本は、特に原子力をほとんど使うことができないため、当の間は石油に大きく依存し続けなければならないでしょう。③ そして日本は自国に資源がないため、石油の安定供給を確保するために、国際社会における平和を維持する努力を続ける必要があります。

【語句・表現】

- 1.1 second half 「後半」 ⇨ first half 「前半」
1.1 worldwide 「世界中の、世界的な」
1.1 demand for 「～の需要」
1.1 increase 「増加する」 ⇨ decrease 「減少(する)」
1.2 dramatically 「劇的に」
1.2 rebuild 「再建する、復興する」
1.2 develop 「発展する」
1.2 rapidly 「急速に」
1.3 especially 「特に」
1.3 automobile 「自動車」
1.4 transportation 「輸送(手段)」
1.6 output 「生産高、産出量、出力」
1.6 crude oil 「原油」
1.6 more than double 「2倍以上に増える」(double は動詞)
1.7 per barrel 「1 バレルあたり」
1.7 remain 「とどまる、～のままである」
1.7 upper 「上方の、後半の」 ⇨ lower 「下方の、前半の」
1.7 range 「範囲、幅」
1.8 mostly because ～ 「主に～の理由で」
1.9 OPEC 「石油輸出国機構」
1.9 produce 「生産する」 ⇨ production 「生産」
1.9 announce 「発表する」
1.10 hold back 「抑制する」
1.10 suddenly 「突然」
1.10 supply 「供給」 ⇨ demand
1.11 previous 「前の」
1.12 significantly 「著しく」
1.13 invasion 「侵攻」
1.13 be defeated 「敗れる」
1.14 economic trouble 「経済危機」
1.14 reduce 「減らす」
1.15 send prices down 「価格を下げる」
1.15 the late ～ 「～の後半」
1.15 region 「地域」
1.15 recover 「回復する」
1.15 recently 「最近」
1.17 combination 「結びつき、組み合わせ」
1.17 including ～ 「～を含めて」
1.18 period 「時期」
1.1 natural resources 「天然資源」
1.1 tend to do 「～する傾向がある」
1.2 dynamic 「常に変動する」
1.3 become aware of ～ 「～に気づく」
1.3 crisis 「危機」
1.4 turmoil 「騒動、混乱」
1.5 Yom Kippur War 「ヨーム・キプール戦争(第4次中東戦争)」
1.6 fight with ～ 「～と戦う」
1.6 trade 「取引する、売買する」
1.7 counter 「対抗する」
1.8 quadruple 「4倍になる」
1.8 It's no wonder that ～ 「～も不思議ではない、当然だ」
1.9 disrupt 「混乱させる」
1.10 alternative energy source 「代替エネルギー源」
1.11 other than ～ 「～以外の」
1.11 dependent on ～ 「～に依存した」
1.11 for the foreseeable future 「当面の間、近い将来」
1.12 hardly 「ほとんど～ない」
1.12 nuclear power 「原子力」
1.13 effort 「努力」
1.14 ensure 「確保する、保証する」
1.14 stable 「安定した」
問1 ② available 「入手可能な」
問1 ③ issue 「問題」
問1 ④ oil field 「油田」
問1 ④ discover 「発見する」
問2 ④ little 「ほとんど～ない」
問2 ④ effect 「影響」
問3 ② steadily 「着実に、一貫して」 < steady 「着実な、一定の」
問5 ① impact of ～ on ... 「～が…に与える影響」
問5 ① method 「方法」
問5 ③ consumption 「消費」

Your English teacher told everyone in your class to choose a short story in English to read. You will introduce the following story to your classmates, using a worksheet.

The Eternal Mystery

1 "I think I'll buy something at that furniture shop." That was the first thought that came to my mind when I decided to move to a new apartment after graduating from college. "I want a little round table to put next to my bed. If they don't have one I like, then maybe a little chair would be nice." I went by the shop to make sure it hadn't closed down.
2 When I was a child, I walked past that shop on my way to school. It was a little place that sold small dressers, tables, chairs and other pieces of furniture. It was old, but everything it sold was lovely and well-arranged. But the truth is I don't remember much about the products themselves. What I remember best is the owner, and how he would sit upright in the back of the shop and flip through pages of a book. I would watch this over and over, from a distance so as not to be noticed.
3 I have vague memories of some trouble that I caused the owner when I was about six or seven years old. It was a cold evening and I was passing the store as always on my way home from school with my friends. One thing I remember is the sound of breaking glass.
4 I don't remember the sound clearly, but I think it was pretty loud. And I remember not being able to sleep at all that night. Then I remember the next day — or maybe two or three days later — my father and I, and my friend and his father walking together in silence toward the shop in the dark. It was freezing that night, and my heart felt like it was going to break from beating so hard. And I can remember the shop owner smiling a little and patting me on the head.

Your worksheet:

The Eternal Mystery 永遠の謎
The author and a furniture store 筆者と家具店
Memories of the author from his childhood 著者の幼少期の思い出

あなたの英語の先生はクラス全員に、英語の短編小説を選んで読むように言いました。あなたは次の話を、ワークシートを用いながらクラスメートに紹介します。
永遠の謎
「あの家具店で何か買おう」それは、大学を卒業した後に新しいアパートへ引っ越すことを決めたとき、私の心に最初に浮かんだ考えだった。「ベッドの隣に置く小さくて丸いテーブルが欲しい。もし気に入るものがなければ、小さいですがよいかもしれない」私は

その店のそばを通過して、既に店が廃業していないことを確認した。
子どもの頃、私は学校に通う途中、その店の前を通っていた。小さな化粧台やテーブル、いすなどの家具を取りそろえている小さな店だった。古い店だったが、売っているもの全てが素敵で、整然と並べられていた。しかし、実は商品そのものについてはよく覚えていない。私が一番よく覚えているのはその店主で、彼が店の奥で背筋を伸ばして座って、本のページをめくって

語句・表現

- 1.0 eternal 「永遠の」
1.1 furniture 「家具」
1.2 graduate from 「～から卒業する」
1.3 next to 「～の隣に」
1.4 make sure 「確かめる」
1.4 close down 「(店などが)閉鎖する、廃業する」
1.6 walk past 「～の横を通り過ぎる」
1.7 dresser 「化粧台」
1.8 lovely 「素敵な」
1.8 well-arranged 「きれいに配列された」
1.10 upright 「(姿勢を)まっすぐにして」
1.10 flip 「(本などのページを)めくる」
1.10 over and over 「何度も繰り返して」
1.11 from a distance 「遠くから」
1.11 so as not to do 「～しないように、～しないために」
1.12 vague 「あいまいな」
1.12 trouble 「迷惑」
1.13 as always 「いつものように」
1.15 pretty 「かなり」
1.15 loud 「(音量が)大きい」
1.17 in silence 「静かに、無言で」
1.18 freezing 「非常に寒い」
1.20 pat 「軽くたたく、なでる」

正解へのプロセス

共通テストの長文読解では、基本的に設問は英文の流れの順に出題される。よって第1段落から順に情報を整理する。
(第1段落第1～4文) 「引っ越しの機会にその家具店でテーブルかいすを買おうと思った」
(第1段落最終文) 「店が廃業していないかどうか確認した」
(第2段落第1文) 「子どもの頃の通学路の途中にその店はあった」
以上から、第1段落最終文を適切に言い換えている①が正解。

正解へのプロセス

筆者が子どもの頃の記述は第2段落以降にあるので、順に情報を整理する。
(第3段落第3文) 「ガラスが割れる音」→①
(第3段落第5文) 「その夜は全く眠ることができなかった」→③
(第3段落第6文) 「その翌日、父と筆者、友人とその父親が店に向かって一緒に歩いた」→④
(第3段落最終文) 「その店主が少しほほえんで私の頭をなでた」→⑤
正解は、①→③→④→⑤。

問1

- 問1 Choose the best option for 25.
① checked whether or not the shop was still open
② found out the shop's closing time
③ frequently visited the shop after entering college
④ happened to find the shop near his new apartment

25に入る最も適切な選択肢を選びなさい。
① その店がまだ営業しているかどうかを確認した
② その店の閉店時間を調べた
③ 大学に入学後もたびたびその店を訪れた
④ 新しいアパートの近所でその店を偶然見つけた

解説

① 第1段落最終文とほぼ同じ内容を言い換えているので、これが正解。
② 筆者が店の「閉店時間を調べた」ことを示唆する記述はないので、不適。第1段落最終文に出てくる句動詞 close down は、「(店などが)閉鎖する、廃業する」の意。
③④ いずれもそうした内容を示唆する記述がなく、さらに第1段落最終文「(筆者が)廃業していないかどうか確認した」に合わず不自然である。よって不適。

語句 author 「作者、筆者」 closing time 「閉店時間」 frequently 「頻繁に、たびたび」

問2

問2 Choose four out of the five options (①~⑤) and rearrange them in the order they happened. 26 → 27 → 28 → 29

- ① He heard glass breaking.
② He received a table from that shop as a gift.
③ He spent an uneasy night.
④ He walked down a street with his father and other people.
⑤ He was treated nicely by the shop owner.

5つの選択肢(①~⑤)から4つを選んで、起こった順に並べ替えなさい。
26 → 27 → 28 → 29

- ① 彼はガラスが割れる音を聞いた。
② 彼はその店からテーブルを贈り物として受け取った。
③ 彼は不安な夜を過ごした。
④ 彼は父親や他の人々と一緒に通りを歩いていた。
⑤ 彼は店主にやさしく対応された。

解説

① 第3段落第3文参照。
② 筆者が子ども時代にテーブルをプレゼントされたことを示唆する記述はないので、いずれの欄にも不適。
③ 第3段落第5文参照。
④ 第3段落第6文参照。
⑤ 第3段落最終文参照。

いた様子である。私は気づかれぬように遠くから、何度もそれを見たものだった。
私が6歳か7歳ぐらいのときに、店主に迷惑をかけたことのあるあいまいな記憶が残っている。それは寒い夕方の方で、私はいつものように学校からの帰り道に、友人たちとその店の前を通りかかった。私が記憶していることの1つは、ガラスが割れる音だ。はっきりとは覚えていないが、かなり大きな音だったと思う。そして、その夜は全く眠ることができなかったことを覚え

ている。それから、その翌日 — もしかすると2、3日後だったかもしれないが — 私の父と私、そして友人とその父親が暗闇の中をその店に向かって一緒に黙って歩いたことを覚えている。その夜は凍えるように寒く、心臓の鼓動はとて激しくて、今にも破裂しそうに感じた。そして、その店主が少しほほえんで私の頭をなでたのが思い出される。

4 On the day before I moved into my new apartment, I went to the shop, opened the door and stepped inside. The owner, sitting in his usual place, said hello in a small voice. After looking around for a while, I picked up a small table and checked its price. "I'd like this table, please." The owner came over to me in his wheelchair. "Great choice. It's old, but it's a nice piece." Then, as I was getting ready to pay, I started to apologize again for what I'd done a dozen and some odd years before. The owner smiled and went to get a large sketchbook from the back of the store. Then he asked me if I remembered what it was. "It looks like it was mine," I said. But I could hardly remember a thing.

5 He told me all about what had happened. He told me that the glass I "broke" was already broken and taped together, and how we all came to apologize the next night, and how he found this sketchbook with my name on it in front of the store the morning after that. When he saw that I looked confused, he said, "It's the eternal mystery, isn't it?" He went on to explain that I had left the sketchbook propped up against the door with potted plants and other objects nearby. He and his wife had each made guesses about what I had done. His guess was that I had left it there to cover the hole in the broken glass. His wife's guess was that I had drawn a picture on the first page of the sketchbook as a way of apologizing.

6 "I wish I knew the answer ..." I told him. "Like I said, it's the eternal mystery," he replied. We laughed together. Then I told him that I would be moving to the next town over, and would graduate from college and start working in the spring. He handed me my sketchbook with the table and I left the store. As soon as I got home I asked my mother if she remembered the whole event. "Of course," she told me. "You were so worried that the man would be cold."

Events at the shop 店での出来事

[30] ② [31] ③ → They encountered an "eternal mystery." 彼らは「永遠の謎」に遭遇した。

My findings 私の発見

The story requires a lot of guessing. I think the "eternal mystery" in the title means [32]. ① Also, by the end of the story, it is most likely true that [33]. ②

この物語には多くの推測が必要だ。タイトルの「永遠の謎」とは [32] のことだと思う。また、物語の終わりまで読めば、[33] が本当である可能性が高い。

訳

4 新しいアパートに引っ越す前日に、私はその店に行き、ドアを開けて中に足を踏み入れた。店主はいつもの場所に座りながら、小さな声でいらっしゃいと言った。しばらく店内を見回した後、私は小さなテーブルを手にして、値段を確認した。「このテーブルが欲しいのですが」店主は車いすに乗って、私のところまで来た。「よい選択だと思います。古いですが、品質は確かなものです」それから、私は支払いの準備をしながら、十数年前に自分がしたことについて再び謝罪の言葉を切り出した。店主はほほえんで、店の奥に大きなスケッチブックを取りに行った。そして、彼は私にそれが何であるか覚えているかと尋ねた。「私のスケッチブックみたいですね」と私は言った。しかし、私はほとんど何も思い出せなかった。

5 店主は私にそのときの出来事を全て話した。彼は、私が「割った」ガラスはそのとき既に割れていてテープで留められていたこと、次の日の夜私たち全員が謝りに来たときの様子、そして店主がその翌朝、私の名前が記されたこのスケッチブックを店の前で見つけた状況について私に話した。私がかよとんとした顔をして

いるのを見て、店主は「永遠の謎なのかな?」と言った。彼は続けて、私が鉢植えの植物や近くにあった他の物を使ってそのスケッチブックをドアに立てかけて置いていたことを説明した。店主と店主の妻は、私がしたことについてそれぞれ推測していた。店主の推測は、割れたガラスの穴をふさぐために私がスケッチブックをそこに置いたというものだった。店主の妻の推測は、私が謝罪の意味でスケッチブックの最初のページに絵を描いたというものだった。

6 「答えを知っていればいいのですが…」私は彼に言った。「さっき言った通り、それは永遠の謎なんです」と彼は答えた。私たちは笑い合った。その後、私は隣町に引っ越す予定であることや、大学を卒業して、この春から働き始めることを彼に話した。店主は私にテーブルと一緒にスケッチブックを渡して、私は店を後にした。家に着くとすぐに、私は母親にその出来事の一部始終を覚えていいるかどうか尋ねた。「もちろんよ」彼女は私に言った。「あなたは、店主が寒い思いをするだろうととても心配していたわ」

語句・表現

- 1.21 move (in)to ~ 「～に引っ越す」
- 1.24 wheelchair 「車いす」
- 1.25 get ready to do 「～する準備をする」
- 1.25 apologize 「謝罪する」
- 1.26 dozen 「12個、10あまり」
- 1.26 odd 「余りの、端数の」
- 1.28 a thing 「〔否定文で〕何も(～ない)」
- 1.30 tape 「テープで留める」
- 1.32 look confused 「きよとんとした顔をする」
- 1.32 mystery 「謎、神秘」
- 1.33 prop up A against B 「AをBに立てかける」
- 1.33 potted plant 「鉢植え」
- 1.34 make a guess 「推測する」
- 1.35 hole 「穴」
- 1.36 as a way of ~ 「～の手段として」
- 1.39 reply 「返事をする」
- 1.40 hand A B 「AにBを(手)渡す」

正解へのプロセス

▶ 店内での場面が描写されている第4段落以降の記述をもとに、各選択肢を絞り込む。
 (第4段落第1文) 「筆者は新しいアパートに引っ越す前日にその店に行った」→③が不適
 (第4段落第8文) 「筆者は十数年前の件を再び謝罪した」→①が不適
 (第4段落第10～最終文) 「店主が持ってきたスケッチブックを筆者は覚えていなかった」
 (第5段落第1文) 「店主はそれとときの出来事を全て話した」→④が不適
 (第5段落第2文) 「店主は、筆者が割ったガラス…、筆者の名前が記されたスケッチブック…を伝えた」→④が不適
 ▶以上から、②と③が正解。

正解へのプロセス

▶ "eternal mystery" が本文中に出てくる前後の情報を整理する。
 (第4段落第10文) 「店主は筆者に、スケッチブックについて尋ねた」
 (第5段落第2文) 「店主は、謝罪を受けた翌朝に筆者の名が記されたスケッチブックを見つけた」
 (第5段落第3文) 「筆者がかよとんとした顔をしたので、店主が『永遠の謎なのかな?』と言った」
 (第5段落第5文) 「店主とその妻が筆者の行動について推測した」
 ▶ 「スケッチブックを置いた筆者自身が、それを覚えていなかった」ので、「それを置いた理由」が「永遠の謎」なのである。よって①が正解。

正解へのプロセス

▶ 本文中に明確な記述がない内容の選択肢を選ぶ問題。各選択肢を消去法で絞り込む。
 ①: (第4段落最終文) 「ほとんど思い出せなかった」に矛盾。→×
 ②: 示唆する記述がない。→×
 ④: (第5段落最終文) 「筆者が謝罪の意味でスケッチブックの最初のページに絵を描いた」に矛盾。→×
 (最終段落最終文) 「筆者の母親が、筆者は店主が寒い思いをするだろうと心配していた、と言った」
 ▶ 「筆者は冷たい外気の侵入を防ぐためにスケッチブックで穴をふさいだ」ことが推測でき、第5段落第6文の「店主の推測」が正しい可能性が高い。よって③が正解。

問3

問3 Choose the best two options for [30] and [31]. (The order does not matter.)

- ① The author confused the owner with someone else.
- ② The author mentioned that he had once caused trouble for the shop's owner.
- ③ The author went to the store after moving into his new apartment.
- ④ The owner had completely forgotten an event from over ten years ago.
- ⑤ The owner was convinced that the sketchbook belonged to the author.

訳 [30] と [31] に入る最も適切な選択肢を2つ選びなさい。(順不同)

- ① 筆者は、店主を別の誰かと勘違いした。
- ② 筆者は、以前に自分が店主に迷惑をかけたことに言及した。
- ③ 著者は、新しいアパートに引っ越した後その店に行った。
- ④ 店主は、10年以上前の出来事を完全に忘れていた。
- ⑤ 店主は、スケッチブックが筆者のものだと確信していた。

解説 ① 第4段落第8文で筆者が店主に謝罪していることから、「店主を別の誰かと勘違いした」と考えるのは不自然なので、不適。
 ② 第4段落第8文の「十数年前に自分がしたこと」は、第5段落第2文の「筆者がガラスを『割った』こと」なので、これを選ぶ。なお、当時の筆者の記憶が描かれている第3段落の冒頭に「店主に迷惑をかけたことのない記憶」とある。
 ③ 第4段落第1文に不一致。 ④ 第5段落第1文に不一致。
 ⑤ 第5段落第2文に「筆者の名前が記されたスケッチブック」より、これを選ぶ。

語句 confuse A with B 「AをBと混同する」 mention 「～に言及する」 be convinced (that) ~ 「～ということを確認している」

問4

問4 Choose the best option for [32].

- ① the reason for the author's actions in the past
- ② the reason for the owner's wife's actions
- ③ the reason the owner often read books
- ④ the reason there were pictures of plants in the sketchbook

訳 [32] に入る最も適切な選択肢を選びなさい。

- ① 過去に筆者がとった行動の理由
- ② 店主の妻がとった行動の理由
- ③ 店主がよく本を読んでいた理由
- ④ スケッチブックに植物の絵が描かれていた理由

解説 ① 第4段落第10文以降の内容から、第5段落第5文以降の「筆者がかつてとった行動に関する推測」は、「永遠の謎」の答えを推測したものだと考えられる。よってこれが正解。

- ② 店主の妻がとった行動に関する記述はないので、不適。
- ③ 「店主が本を読んでいた」こと理由を示唆する記述はないので、不適。
- ④ スケッチブックに植物の絵が描かれていたことを示唆する記述はないので、不適。

問5

問5 Choose the best option for [33].

- ① the author had thought about the "eternal mystery" for many years
- ② the author's mother realized that the owner had caught a cold
- ③ the owner's assumption was correct
- ④ there were no pictures drawn in the sketchbook

訳 [33] に入る最も適切な選択肢を選びなさい。

- ① 筆者は「永遠の謎」について何年も考えていた
- ② 筆者の母親は、店主が風邪をひいたことがわかった
- ③ 店主の推測が正しかった
- ④ スケッチブックに絵は描かれていなかった

解説 ① 第4段落第9文～第5段落第3文で、筆者が「永遠の謎(=かつて自分が店の前にスケッチブックを置いたこと)」を忘れていたと考えられる。よって不適。
 ② こうした内容を示唆する記述はないので、不適。
 ③ 第5段落第6文と最終段落最終文から推測可能な内容なので、これが正解。
 ④ 第5段落最終文の店主の妻の推測から、スケッチブックには絵が描かれていたと考えられる。よって不適。

語句 catch a cold 「風邪をひく」 assumption 「想定、仮定」

段落展開

(1)

話題「カエルについて」

主旨「カエルの中には、冬眠中に凍結するものもいる」

冬眠の間凍結するカエルの例

・ 生きている組織が凍り、暖まると再び機能するというメカニズムは、医学に有用な情報をもたらす可能性がある

(2)

話題「アメリカアカガエルについて」

主旨「冬の間のアメリカアカガエルは機能停止状態にある」

より具体的な例

・ 水分の60%以上が凍結
・ 体温は-1℃から-6℃の間まで下がる

You are doing research on hibernating animals for your summer vacation homework. You found the following article. You are reading it and making a poster to present your findings.

About Frogs that Freeze During Hibernation

(1) Frogs are part of a large animal group known as amphibians. There are over 4,000 species of amphibians, animals at home both on land and in water. Frogs hibernate — sleep, through the winter. When the outside temperature drops, the body temperature of frogs goes down and all body processes slow down. Certain frog species in extremely cold places can actually “freeze” for the winter and then defrost. This mechanism, in which living organisms freeze and then warm up and become operational again, offers potentially valuable medical information. (2) One frog that freezes is the wood frog found in Alaska. During winter, over 60% of the water content of their body freezes. Their hearts stop, as does their breathing. They appear dead, but, in actuality, they are just in an altered state. Their body temperature goes down to between -1°C and -6°C. The average January temperature in parts of Alaska where these frogs are found is -17°C. Often, it gets even colder. The frogs bury themselves in mud and various plant life because this and fallen snow keep the ground temperature a bit warmer so they can survive.

About Frogs that Freeze During Hibernation

冬眠の間凍結するカエルについて

◆ About frogs カエルについて

- ・ amphibians, over 4,000 species 両生類、4,000種以上
・ some frogs in extremely cold places can “freeze” → 34 極めて寒い場所にいるカエルの種は「凍結」できる

◆ Wood frogs in Alaska アラスカのアメリカアカガエル

- ・ More than half of the water in their bodies becomes frozen. 体内の半分超の水分が凍結する
・ Their body temperature 35. それらの体温は
・ They cover themselves in mud and plants. それらは泥と植物で身を包む
・ They look like they are no longer alive, even though they are. それらは生きていても、もう生きていないように見える

語句・表現

- 1.0 hibernate 「冬眠する」
1.0 hibernation 「冬眠」
1.1 amphibian 「両生類」
1.2 species 「種」
1.2 at home 「本拠地で、在宅して」
1.3 temperature 「温度、気温」
1.4 slow down 「速度が落ちる」
1.5 extremely 「極端に」
1.5 freeze 「凍る」
1.6 defrost 「解凍する」
1.6 mechanism 「メカニズム、作用」
1.6 organism 「組織」
1.7 operational 「使用可能な」
1.7 potentially 「潜在的に」
1.7 valuable 「価値のある、貴重な」
1.7 medical 「医学の、医療の」
1.8 wood frog 「アメリカアカガエル」
1.9 as does their breathing = as their breathing stops (their breathing を主語とする倒置の文)
1.10 breathing 「呼吸」
1.10 in actuality 「現実に、実際上」
1.10 altered state 「変化した状態」
1.11 average 「平均的な」
1.13 bury 「埋める」
1.13 mud 「泥」
1.13 plant life 「植物生命体」
1.14 fallen snow 「落ちた(積もった)雪」 ※「落ちている(降っている)雪」は falling snow
1.14 so (that) 「～するように」
1.15 survive 「生存する」

問1

第1段落

段落の主旨を確認する問題

段落の主旨を正しく言い換えているものを選ぶ。

34 の直前の文は、「極寒の地にいるカエルの中には凍結するものがある。」 → よって、凍結したカエルがその後どうなるかを述べている、もしくはそれを言い換えている選択肢が空所に入ると考えられる。

第1段落

第5文 極めて寒いところにいる、あるカエルの種は、冬に備えて実際に「凍結」し、そして解凍する。

最終文 凍結した組織は、暖まると再び機能する。

「凍結したカエルが普通の状態に戻る」という④が正解。

段落の複数要素を吟味する問題

本文の内容と一致する内容の選択肢を選ぶ。

空所の前後は「アメリカアカガエルの特徴」を挙げたもので、空所を含む文は「それらの体温は 35。」となる。

選択肢より、冬場のアメリカアカガエルの体温と、アラスカの1月の気温との比較が必要だと考えられる。

カエルの体温
第5文 セ氏マイナス1度からマイナス6度の間まで下がる

アラスカの気温
第6、7文 セ氏マイナス17度、しばしばさらに下がる

よって、アメリカアカガエルの体温の方がアラスカの1月の気温よりも高い。

したがって、①が正解。

訳 あなたは夏休みの宿題に、冬眠する生物について調べています。あなたは以下の記事を見つけました。それを読み、わかったことを発表するためにポスターを作っています。

冬眠時に凍結するカエルについて

1 カエルは、両生類として知られる動物の大きなグループの一部である。2 陸上と水中の両方を生息地とする動物である両生類は、4,000種以上いる。3 カエルは冬眠する一すなわち冬の間中眠る。4 外気温が下がると、カエルの体温は下がり、すべての身体作用が遅くなる。5 極めて寒いところにいる、あるカエルの種は、冬に備えて実際に「凍結」し、そして解凍する。6 生きている組織が凍り、そして暖まって再び機能するこのメカニズムは、潜在的に価値のある医学的情報をもたらす可能性

を秘めている。

2 凍結するカエルの一種に、アラスカで見られるアメリカアカガエルがある。3 冬の間、それらの体内の水分含有量の60%以上が凍結する。4 それらは死んだように見えるが、実際には変化した状態にあるだけなのだ。5 それらの体温は、セ氏マイナス1度からマイナス6度の間まで下がる。6 これらのカエルが見られるアラスカの地域の1月の平均気温は、セ氏マイナス17度である。7 気温がさらに下がることさえしばしばだ。8 カエルたちは、泥と様々な植物の中に身をうずめる。なぜなら、こうすること積もった雪によって、それらが生き延びることができるくらい地面の温度がわずかに暖かく保たれるからだ。

問1 Choose the best option for 34 on your poster.

- 1 frogs are able to move around freely in cold weather
2 many frogs actually die from frost during the winter
3 most frogs that freeze never come back to life
4 some frogs that become frozen can return to normal

訳 ポスター上の 34 に最も適切な選択肢を選びなさい。

- 1 カエルは寒い天候の中でも自由に動き回ることができる
2 たくさんのカエルが実際、冬の間に霜で死んでしまう
3 凍結するカエルのほとんどは生き返ることがない
4 凍結状態になるある種のカエルは、普通の状態に戻るることができる

解説/ 選択肢の研究

- 1 第1段落は終始一貫して「両生類であるカエルの冬眠」の話で、「寒い状態で動き回れるカエル」という記述はないため、不適。
2 「霜」の話も「カエルが死ぬ」という話も記述がないため、不適。
3 2同様、「カエルが死ぬ」という内容の記述はないため、不適。
4 「凍結状態から普通の状態に戻る」は、最終文「生きている組織が凍り、そして暖まって再び機能する」を正しく言い換えている。よって正解。

語句 frost 「霜」 come back to life 「生き返る」 return to normal 「普通の状態に戻る」

問2

第1、2段落

問2 Choose the best option for 35 on your poster.

- 1 is higher than the Alaskan January temperature
2 matches the Alaskan January temperature
3 often gets -17°C, and sometimes even colder
4 remains almost same throughout the year

訳 ポスター上の 35 に最も適切な選択肢を選びなさい。

- 1 アラスカの1月の気温よりも高い
2 アラスカの1月の気温と一致する
3 しばしばマイナス17度に達し、時にはさらに下がる
4 1年を通してほぼ一定に保たれる

解説/ 選択肢の研究

- 1 第2段落第5～7文より、これが正解。
2 第2段落第5～7文より、アラスカの気温の方が低いので、不適。
3 第2段落第6、7文より、これはアラスカの1月の平均気温なので、不適。
4 第1段落第5文「あるカエルの種は、冬に備えて実際に『凍結』し解凍する」、第2段落第1文「凍結するカエルの一種にアメリカアカガエルがいる」より、アメリカアカガエルも凍結の際に体温が下がるので、一定ではない。よって不適。

語句 match 「一致する」 remain 「～のままである、とどまる」

段落展開

(3) 話題「凍結後、元の状態に戻るという考え」

主旨「アイデアとしては歴史があり、ほとんどの食品では試されてきたが、人間では実現されていない」

- ・ 考えうるほとんどすべての食品が凍結され、戻されてきた
・ 病気の人が凍結されて生き返らせられるSF的なアイデアは、実現に至っていない
・ 凍結終了後に大切なのは、元の状態が健康であること

(4)

話題「アメリカアカガエルの凍結」

主旨「凍結から細胞を守る物質が放出されている」

- ・ 細胞の周囲の水分は氷になる
・ 大量の糖分が血中に放出される
・ 凍結防止剤が作り出され、細胞の破壊を防止するタンパク質が血中に放出される

(5)

話題「春を迎えたアメリカアカガエル」

主旨「活動再開の過程」

- ・ 内から外へと解け始める
・ 体温上昇が数時間にわたって起こる
・ 池に早く卵を産むことに種の生存がかかっている

(3) People have long been fascinated with the idea of something freezing and then returning to normal. For the past half century, almost every food imaginable has been frozen and brought back to its original state, more or less. However, the science fiction idea of people with diseases being frozen and then brought back to life when a cure is found has yet to be realized. The key here is "original state." No frog has died of illness or natural causes and then come back to life, but rather has started out healthy at the time of its frozen state and come back to life after the freeze ends.
(4) When the wood frog hibernates, the water that surrounds its cells turns to ice. At the first contact with ice, there is a stress reaction in the body. This sends an enormous amount of sugar into the bloodstream. It is as much as 4,500 milligrams per deciliter, which would kill a human being. In conjunction with other substances in the frog's cells, a kind of antifreeze is created. Also, certain proteins that prevent the frog's cells from breaking are released into the blood.
(5) When spring comes, the frog's body reverses the process and it begins to thaw from the inside out. First, the brain and the heart warm up again. The warming process takes place over several hours. When the frog's body temperature returns to normal, they just hop away as if they were never frozen. Wood frogs lay eggs in ponds that are formed from melted snow. Ponds sometimes dry up by summer, so the survival of their species depends on their laying eggs as soon as they recover from their frozen state.

◆ [36] ②
the water around the cells becomes ice → sugar is sent into the bloodstream
細胞の周囲の水分が氷になる 糖分が血流の中に放出される
→ a kind of antifreeze is created → proteins are sent into the blood
一種の凍結防止剤が作り出される タンパク質が血中に放出される
◆ In the spring 春には
・ After recovering [37] ⑥ for several hours, the frogs are able to move again and immediately lay eggs to avoid the risk of [38] ②.
数時間で [37] を回復させた後、カエルは再び動けるようになり、 [38] リスクを回避するためにすぐに産卵する。

語句・表現
I.16 fascinate 「魅了する」
I.17 imaginable 「想像できる」
I.19 science fiction 「空想科学小説」
I.19 disease 「病気」
I.19 (be) brought back to life 「生き返らせる」
I.20 cure 「治療(法)」
I.20 have yet to do 「まだ～していない」
I.20 realize 「実現させる」
I.21 die of ～ 「～で死ぬ」
I.21 cause 「原因」
I.22 start out ～ 「～し始める」
I.24 surround 「囲む、包囲する」
I.24 cell 「細胞」
I.25 contact 「接触」
I.25 stress reaction 「ストレス反応」
I.26 enormous 「莫大な、非常に大きい」
I.26 bloodstream 「血流」
I.27 deciliter 「デシリットル」
I.27 human being 「人間」
I.27 in conjunction with ～ 「～と連結 [連動] して」
I.28 substance 「物質」
I.28 antifreeze 「凍結防止剤」
I.29 protein 「タンパク質」
I.29 prevent ～ from ... 「～が...するのを防ぐ、妨げる」
I.29 release 「放つ、放出する」
I.30 reverse 「逆にする」
I.30 process 「過程」
I.30 thaw 「解ける」
I.31 from the inside out 「内側から」
I.33 hop away 「跳んでいく」
I.33 lay eggs 「産卵する」
I.34 melted snow 「解けた雪」
I.35 depend on ～ 「～次第である」
I.35 recover from ～ 「～から回復する」

問3

第4段落

問3 Choose the best option for [36] on your poster.

- ① The amount of sugar in the bloodstream that will kill a frog
② The reasons the frog's body is able to freeze
③ The various reasons that the frog's cells sometimes break
④ The way the creation of antifreeze sometimes damages frogs

[訳] ポスター上の [36] に最も適切な選択肢を選びなさい。

- ① カエルが死んでしまう血流中の糖分の量
② アメリカアカガエルの身体が凍結できる理由
③ アメリカアカガエルの細胞が時に壊れてしまう様々な理由
④ 凍結防止剤の生成が時にカエルにダメージを与える過程

解説 / 選択肢の研究

- ① 「カエルが」死んでしまう糖分の量については記述がないので、不適。
② 第4段落第5文「細胞内の凍結防止剤」、最終文「細胞の破壊を防止するタンパク質」によってカエルは(死なずに)凍結できると述べているので、これが適切。
③ 第4段落最終文に「細胞の破壊を防止するタンパク質」について書かれているが、「破壊されること」やその理由については記述がないので、不適。
④ 「凍結防止剤の」生成がカエルにダメージを与えるとの記述はないので、不適。

問4

第5段落

問4 Choose the best options for [37] and [38].

- ① the pond freezing ② the pond drying up
③ the protein in the blood ④ the snow melting
⑤ their ability to freeze ⑥ their body temperature

[訳] [37] と [38] に最も適切な選択肢を選びなさい。

- ① 池が凍る ② 池が干上がる
③ 血中のタンパク質 ④ 雪が解ける
⑤ 彼らの凍結能力 ⑥ 彼らの体温

解説 / 選択肢の研究

- ① 「数時間で池が凍る」といった記述はなく、[37] には不適。また、「春に池が凍る」といった記述もないので、[38] にも不適。
② 第5段落最終文より、[38] に入る。
③ 第4段落に「(冬眠するときに)タンパク質が血中に放出される」とあるが、春が来た時のタンパク質に関する記述はないため、いずれの空所にも不適。
④ 第5段落第5文「カエルは雪が解けた池に産卵する」より [38] には不適。また、「雪解けを回復させる」は文意が不明なので、[37] にも不適。
⑤ 「(春に)凍結能力を回復」といった記述は無く [37] には不適。また、凍結能力と産卵を関係づける記述がないので、[38] にも不適。
⑥ 第5段落第3、4文より、[37] に入る。

段落の話題を確認する問題

段落全体の話題を正しく言い換えているものを選ぶ。

▶ ポスター中の [36] 以下の内容を整理する。(第4段落)

第1文 細胞を取り囲む水分が氷になる。

第3、4文 水分が凍る際、高濃度の糖分が血中に放出される。

↓
第5文 細胞内に凍結防止剤が作り出される。

↓
最終文 細胞の破壊を防止するタンパク質が血中に放出される。

↓
アメリカアカガエルが凍結する過程

▶ 第4段落では、カエルが死ぬことなく凍結する理由を述べているので、②が正解。

段落の複数要素を吟味する問題

本文の内容と一致する選択肢を選ぶ。

▶ ポスターの見出しは「春には」。第5段落第1文のWhen spring comes,より、第5段落に答えがあると考えられる。

▶ 空所を含む文は、「数時間で [37] を回復させた後、カエルは再び動けるようになり、 [38] リスクを回避するためにすぐに産卵する」。

▶ 第3文 体温上昇は数時間かけて起こる。

▶ 第4文 体温が正常に戻ると跳ねていく。

▶ 上記2文より、[37] は⑥。

▶ 第5、6文 カエルは池に産卵する。池は夏までに干上がることもあるので、...種の生存はできるだけ早く卵を産むことにかかっている。

▶ カエルがすぐ産卵するのは、池が干上がるリスクを回避するため。よって [38] は②。

[訳]

③ ① 人々は長い間、何かが凍結して、その後元の状態に戻るという考えに魅了されてきた。② 過去半世紀の間、想像できる限りのほとんどすべての食品が凍結され、多かれ少なかれ、元の状態に戻されてきた。③ しかしながら、病気の人が凍結され、治療法が見つかったときに生き返らせられるという、SF的なアイデアはまだ実現されていない。④ ここでの鍵は「元の状態」である。⑤ 病気や自然要因で死に、そして生き返ったカエルは1匹もいないものではなく、凍結状態のときにはもともと健康だったものが、凍結が終わった後で生き返るのである。
④ アメリカアカガエルが冬眠するとき、細胞を取り囲む水分は氷になる。② 最初に氷と接触するときには、体内にストレス反応が生じる。③ これによって大量の糖分が血流の中に放出される。④ その量は1デシリットル

あたり4,500ミリグラムにもなり、人間であれば死んでしまう量だ。⑤ カエルの細胞内の他の物質と連動して、一種の凍結防止剤が作り出される。⑥ また、カエルの細胞が壊れるのを防ぐある種のタンパク質も血中に放出されるのだ。
⑤ ① 春が来ると、カエルの身体は逆の過程をたどり、内から外へと解け始める。② 最初に脳と心臓が再び暖まる。③ 体温上昇の過程は数時間にわたって起こる。④ カエルの体温が正常に戻ると、まるでまったく凍ってなどいなかったように、それらはただ跳び去る。⑤ アメリカアカガエルは、解けた雪から形作られた池に産卵する。⑥ 池は夏までに干上がることもあるので、種の生存は、凍結状態から回復してできるだけ早く卵を産むことにかかっている。

語句・表現

- 1.0 university
「(総合) 大学」
- 1.0 tuition 「授業(料)」
- 1.0 fee 「料金」
- 1.0 step 「段階、手順」
- 1.1 various 「さまざまな」
- 1.1 viewpoint 「観点」
- 1.2 take a position
「立場を決める」
- 1.3 outline 「概要」
- 1.3 additional 「追加の」

【Author B】

- 1.1 guidance 「指導」
- 1.2 entrance exam
「入学試験」
- 1.3 based on ~
「~に基づいて」
- 1.4 vision 「見通し、展望」
- 1.5 subject 「科目」
- 1.6 environment 「環境」

【Author C】

- 1.2 certainly 「確かに」
- 1.2 huge 「ばく大な」
- 1.3 cover
「(費用を) 負担する」
- 1.5 tax 「税金」
- 1.5 complaint 「不満」
- 1.6 student loan
「学生ローン」

【Author D】

- 1.1 neither A nor B
「AでもBでもない」
- 1.2 apply for ~
「~に申し込む」
- 1.3 repay 「返済する」
- 1.4 opportunity 「機会」
- 1.7 value 「価値」
- 1.7 as a result
「結果として」
- 1.7 desire 「願望」

【設問】

- 問1 ① valuable
「価値がある」
- 問1 ④ childcare
「育児の」
- 問2 ② quality 「質」
- 問2 ② decline
「減少する」
- 問2 ③ appropriate
「適切な」

【訳】 あなたは、行政が大学の授業料を全額払うべきかに関する作文に取り組んでいます。あなたは以下の手順に従います。
手順1：大学の授業料に関するさまざまな見解を読み、

You are working on an essay about whether the government should pay all university tuition fees. You will follow the steps below.

- Step 1: Read and understand various viewpoints about university tuition fees.
- Step 2: Take a position on whether or not the government should pay tuition fees.
- Step 3: Create an outline for an essay using additional sources.

【Step 1】 Read various sources

1 Author A (Student)

(割愛)

2 Author B (Teacher)

I work at a high school, and I am providing guidance to students who will be taking university entrance exams next year. Some of them decide which school to apply to based on the cost. It is true that the amount their parents pay for university is not cheap.

However, I advise them that having a clear vision of what they want to study at university is the most important thing. Even the same subject may be taught differently at different universities. Students should choose based on the learning and the environment.

3 Author C (Parent)

If the government pays for all the costs of university, the number of students who can attend will certainly increase. However, this would cost a huge amount of money. I believe that university costs should be covered by each family. It is important for parents to start planning to save money for tuition while their children are young. Also, since tuition would be paid for using taxes, there may be complaints from people who do not have children. There are already student loans and other systems to help families pay for tuition fees, so using those is one way to reduce costs.

4 Author D (Student)

My family is neither rich nor poor, but it will not be easy for my parents to pay for my university tuition. I am thinking of applying for student loans, though I would have to pay these back. The amount to be repaid could be millions of yen. But the learning opportunities I would get from spending that kind of money are very valuable. On the other hand, if the government pays for university tuition and a person could go to university without having to pay for it themselves, what would happen? Many people would not realize the value of their education. As a result, students may lose their desire to study, and they may just spend their time at university playing around.

5 Author E (Parent)

(割愛)

理解する。
手順2：行政が授業料を払うべきか否かの立場を決める。
手順3：追加の資料を用いて作文の概要を作成する。

二者がともに言及している内容を選ぶ

筆者C、D両方の主張をまとめる。

▶筆者C

第1、2文「行政の全額負担は高額すぎる」
第3～5文「授業料は各家庭で負担すべきだ。教育費の計画を立てるのが重要で、税金を使う以上、子供がいらない人々への配慮も必要だ」

最終文「学生ローンなどの利用も手だ」

▶筆者D

第1、2文「学費の支払いは簡単ではないので、学生ローンを検討中」
第3、4「返済費用は高額だが、金額に見合う学習機会が得られる」

第5～最終文「行政が授業料を全額負担したら、高等教育の価値に気づかない人が増えるだろう」

▶以上から、③が正解。

筆者の考えに一致するものを選ぶ

筆者Bの主張を冒頭から確認する。

第1、2文

「大学進学を目指す学生の中には、かかる費用で受験校を決めている者もいる」

第3～5文

「確かに学費は安くはないが、大学によっては同じ科目でも内容が異なる場合があるので、学生には大学で何を学ぶのかを重視するようアドバイスしている」
→ ②、④に不一致、③に一致

最終文

「学生は、学習内容と環境で大学を選ぶべきだ」

▶①の内容には言及がないので、③が正解。

【手順1】 さまざまな資料を読む

1 (割愛)

2 筆者B (教師)

①私は高校で働いており、来年大学を受験する学生の指導を行っている。②学生の中には、費用に基づいてどの学校を受験するかを決めている人もいます。③確かに、親が大学に支払う額は安くはない。④しかし私は彼らに、大学で何を学びたいかという明確な見通しを持つことが最も重要なことだとアドバイスしている。⑤同じ科目であっても、大学が違えば教え方が違うかもしれない。⑥学生は、学習内容と環境に基づいて選択すべきだ。

3 筆者C (親)

①もし行政が大学の費用を全額支払うなら、大学に進学できる学生の数は確実に増えるだろう。②しかし、それはばく大な金額がかかると思われる。③私は、大学の費用は各家庭が負担すべきだと思っている。④親にとって、子供が小さいうちから教育費用をためる計画を始め

るのは重要なことだ。⑤また、授業料は税金を用いて支払われるだろうから、子供を持たない人々から不満が出るかもしれない。⑥家庭が学費を支払う手助けをする学生ローンやその他の制度がすでにあるので、それらを利用することが費用を減らす手段の1つだ。

4 筆者D (学生)

①我が家は裕福でも貧しくもないが、私の両親が大学の授業料を支払うのは簡単ではないだろう。②私は、返済しなければならないが、学生ローンを申し込もうと考えている。③返済すべき額は数百万円になるかもしれない。④しかし、そのような金額を費やして得られる学習の機会は非常に貴重だ。⑤一方で、行政が大学の授業料を支払い、自分で学費を払わずに大学に行けるとしたら、何が起るだろうか? ⑥多くの人はその教育の価値に気づかないだろう。⑦その結果、学習意欲が低下し、彼らは大学生活の時間を遊びに費やすだけになるかもしれない。

5 (割愛)

問1

筆者C、D

問1 Both Authors C and D mention that 39.

- ① learning at university is valuable, so all students should attend
- ② parents should pay all tuition fees even if it is hard for them
- ③ loans may solve the problem of tuition fees
- ④ taxes should be used for childcare support first

【訳】 筆者C、Dのどちらも、39 ということに言及している。

- ① 大学での学びは価値あるものなので、学生は全員進学すべきだ
- ② 負担であっても両親がすべての授業料を払うべきだ
- ③ 学生ローンが授業料の問題を解決するかもしれない
- ④ 税金はまず子育て支援に使うべきだ

【選択肢の研究】

- ① 両者は「学生は全員進学すべき」という意見を述べていないので、不適。
- ② 両者とも学生ローンの利用に言及しているので、不適。
- ③ 筆者Cの最終文、筆者Dの第2～4文に一致。
- ④ 両者は「税金を子育て支援に使うべきだ」という意見を述べていないので、不適。

問2

筆者B

問2 Author B implies that 40.

- ① the best way to choose a university is to ask your parents for advice
- ② the quality of education at some universities has declined in recent years
- ③ the way some students choose universities is not appropriate
- ④ students can receive a better education at a more expensive university than at a cheaper one

【訳】 筆者Bは、40 ということを示唆している。

- ① 大学を選ぶ最良の方法は、親にアドバイスを求めることだ
- ② 近年、教育の質が低下している大学がある
- ③ 一部の学生の大学選びは適切ではない
- ④ (学費が) 安い大学よりも高い大学の方が、学生はよりよい教育を受けられる

【選択肢の研究】

- ① 学生が親にアドバイスを求めるという方法には触れていないので、不適。
- ② 教育の質が低下している大学に関する言及はないので、不適。第5文で「同じ科目であっても、大学が違えば教え方も違うかもしれない」と述べているが、これは前文を受けて「学ぶ内容」が異なるという意味である。
- ③ 第2、4、最終文に一致。
- ④ 学費の金額で教育内容に差があるという内容は述べられていないので、不適。

語句・表現

[Author A]

- 1.1 education 「教育」
- 1.1 according to ~ 「～によると」
- 1.2 attend 「(学校に) 通う」
- 1.2 private university 「私立大学」
- 1.3 rent 「貸借 [賃貸] する」
- 1.3 apartment 「アパート」
- 1.3 burden 「負担」

[Author E]

- 1.1 career 「職業」
- 1.2 gap 「差、隔たり」
- 1.2 graduate 「卒業生」
- 1.2 college 「(単科) 大学」
- 1.3 earn 「稼ぐ」
- 1.3 per ~ 「～ごとに」
- 1.3 salary 「給料」
- 1.4 additionally 「さらに、その上」
- 1.4 applicant 「志願者」
- 1.5 financial 「金銭的な」
- 1.6 average 「平均的な」
- 1.6 income 「収入」
- 1.8 option 「選択肢」

[設問]

- 問3 now that SV 「今やSVなので」
- 問3 argument 「主張」
- 問3 ① balance 「バランスをとる」
- 問3 ② ensure 「保証する」
- 問3 ② receive 「受ける」
- 問3 ② equal 「平等な」
- 問3 ② treatment 「待遇、扱い」
- 問3 ③ level 「水準、レベル」

1 Author A (Student)

University education is quite expensive. According to one study, it costs about 4.7 million yen to attend a private university for four years. The university I want to attend is far from my home, so I need to rent an apartment. Those costs will be a big burden for my parents. In order to help my parents, I have to work part-time most days of the week. However, if the government paid all of my tuition fees, I could work fewer days and would have more time to study.

2 Author B (Teacher)

I work at the high school, and I am providing guidance to students who will be taking university entrance exams next year. Some of them decide which school to apply to based on the cost. It is true that the amount their parents pay for university is not cheap. However, I advise them that having a clear vision of what they want to study at university is the most important thing. Even the same subject may be taught differently at different universities. Students should choose based on the learning and the environment.

3 Author C (Parent)

If the government pays for all the costs of university, the number of students who can attend will certainly increase. However, this would cost a huge amount of money. I believe that university costs should be covered by each family. It is important for parents to start planning to save money for tuition while their children are young. Also, since tuition would be paid for using taxes, there may be complaints from people who do not have children. There are already student loans and other systems to help families pay for tuition fees, so using those is one way to reduce costs.

4 Author D (Student)

My family is neither rich nor poor, but it will not be easy for my parents to pay for my university tuition. I am thinking of applying for student loans, though I would have to pay these back. The amount to be repaid could be millions of yen. But the learning opportunities I would get from spending that kind of money are very valuable. On the other hand, if the government pays for university tuition and a person could go to university without having to pay for it themselves, what would happen? Many people would not realize the value of their education. As a result, students may lose their desire to study, and they may just spend their time at university playing around.

5 Author E (Parent)

Going to university is very important for choosing a future career. In many companies, there is a pay gap between high school graduates and college graduates. According to one study, college graduates earn about 45,000 yen more per month in starting salaries than high school graduates. Additionally, some large companies require their applicants to be university graduates. People who couldn't go to college for financial reasons can't apply to those companies. Even families with average incomes may feel that university tuition fees are very high these days. But if the government paid for tuition, people would have more options when choosing which companies to work for.

[訳] 1 筆者A (学生) ①大学教育はとても高額だ。②ある調査によれば、私立大学に4年間通うのに、約470万円かかる。③私の行きたい大学は自宅から遠いので、アパートを借りる必要がある。④それらの費用は両親にとって大きな負担になるだろう。⑤両親を助けるために、私は週のほとんどの日にアルバイトをしなければならない。⑥しかし、行政が授業料を全額払うなら、私がアルバイトをする日は減り、勉強する時間が増えるだろう。

各筆者の主張の要旨を理解する

41 42

立場は「行政は授業料全額を支払うべきだ」なので、行政の学費負担に「賛成」している筆者を選ぶ。

筆者A 最終文

「行政が授業料を全額払うなら、アルバイトをする日が減り、勉強する時間が増えるだろう」→行政の学費負担に「賛成」

筆者B 第2、4、最終文

「学生は、費用に基づいて受験校を決めるのではなく、学習内容と環境に基づいて選択すべき」→行政の学費負担に「中立」

筆者C 第3文

「大学の費用は各家庭が負担すべき」→行政の学費負担に「反対」

筆者D 第4～最終文

「行政が負担するのではなく自ら学費を払うことで、教育の価値を体験できる」→行政の学費負担に「反対」

筆者E 第5、最終文

「行政が授業料を払うことで、将来の職業の選択肢が広がる可能性がある」→行政の学費負担に「賛成」

よって、正解は①「A」と⑥「E」。

43

問われているのは、先の設問で選んだ2人の筆者の主張の内容。

よって、上記の「筆者A」「筆者E」の言及内容から、③が正解。

2 筆者B (教師)

①私は高校で働いており、来年大学を受験する学生の指導を行っている。②学生の中には、費用に基づいてどの学校を受験するかを決めている人もいます。③確かに、親が大学に支払う額は安くない。④しかし私は彼らに、大学で何を学びたいかという明確な見通しを持つことが最も重要なことだとアドバイスしている。⑤同じ科目であっても、大学が違えば教え方が違うかもしれない。⑥学生は、学習内容と環境に基づいて選択すべきだ。

3 筆者C (親)

①もし行政が大学の費用を全額支払うなら、大学に進学できる学生の数は確実に増えるだろう。②しかし、それはばく大な金額がかかると思われる。③私は、大学の費用は各家庭が負担すべきだと思っている。④親にとって、子供が小さいうちから教育費用をためる計画を始めるのは重要なことだ。⑤また、授業料は税金を用いて支払われるだろうから、子供を持たない人々から不満が出るかもしれない。⑥家庭が学費を支払う手助けをする学生ローンやその他の制度がすでにあるので、それらを利用することが費用を減らす手段の1つだ。

4 筆者D (学生)

①我が家は裕福でも貧しくもない

問3

全筆者

[Step 2] Take a position

問3 Now that you understand the various viewpoints, you have taken a position on the government's payment of tuition fees, and have written it out as below. Choose the best options to complete 41, 42, and 43.

Your position: The government should pay all tuition fees.

- Authors 41 and 42 support your position.
- The main argument of the two authors: 43.

Options for 41 and 42 (The order does not matter.)

- ① A ② B ③ C ④ D ⑤ E

Option for 43

- ① Balancing studies and part-time work is difficult for many students
- ② The government should ensure that working people receive equal treatment
- ③ University tuition fees can be a heavy burden for families
- ④ Whether you have graduated from university or not is important when choosing a job

[訳] [手順2] 立場を決める

今あなたはさまざまな見解を理解したので、行政による授業料の支払いに関する立場を決め、以下のように書き出した。41、42、43を完成させるのに最も適切な選択肢を選びなさい。

あなたの立場: 行政は授業料全額を支払うべきだ。

- 筆者 41 と 42 はあなたの立場を支持している。
- 2人の筆者の主な主張: 43。

41 と 42 の選択肢 (順不同)

- ① A ② B ③ C ④ D ⑤ E

43 の選択肢

- ① 多くの学生にとって、学業とアルバイトのバランスをとることは難しい
- ② 行政は、勤労者が平等な待遇を受けられるよう保証すべきだ
- ③ 大学の授業料は、家庭にとって重い負担になりうる
- ④ 大学を卒業しているかどうかは、仕事を選ぶ際に重要である

選択肢の研究

41 42 左の解説を参照。

43

- ① 筆者Aは第5、最終文で述べているが、Eは言及していないので、不適。
- ② 筆者A、Eいずれも言及していないので、不適。
- ③ 筆者Aの第2、4文、筆者Eの第6文に一致。
- ④ 筆者Eは第1～4文で述べているが、筆者Aはその話題に触れていないので、不適。

が、私の両親が大学の授業料を支払うのは簡単ではないだろう。②私は、返済しなければならないが、学生ローンを申し込もうと考えている。③返済すべき額は数百万円になるかもしれない。④しかし、そのような金額を費やして得られる学習の機会是非常に貴重だ。⑤一方で、行政が大学の授業料を支払い、自分で学費を払わずに大学に行けるとしたら、何が起ころうか? ⑥多くの人はその教育の価値に気づかないだろう。⑦その結果、学習意欲が低下し、彼らは大学生生活の時間を遊びに費やすだけになるかもしれない。

5 筆者E (親)

①大学進学は、将来の職業選択において非常に重要だ。②多くの会社では、高校の卒業生と大学の卒業生の間で給料の差がある。③ある調査によれば、高卒よりも大卒の方が、初任給において月約4万5千円多く稼ぐ。④加えて、大企業の中には、求職者に大卒であることを求めているものもある。⑤金銭的な理由で大学に行けなかった人々や、それらの企業に応募することはできない。⑥たとえ平均的な収入のある家庭でも、近年大学の授業料は非常に高いと感じているかもしれない。⑦だがもし行政が授業料を支払えば、人々がどの会社で働くかを選ぶ際、より多くの選択肢があるだろう。

語句・表現

- 1.0 source 「情報源、資料」
- 1.0 introduction 「導入」
- 1.0 body 「本論」
- 1.0 conclusion 「結論」
- 1.2 achieve 「達成する」
- 1.3 conduct 「行う」
- 1.5 when (they are [were]) asked 「尋ねられた際」
- 1.6 respondent 「回答者」
- 1.9 raise 「育てる」
- 1.9 educate 「教育する」
- 1.10 cause 「原因、理由」
- 1.10 birthrate 「出生率」
- 1.13 similar 「同様の」
- 1.1 pressure 「圧力」

【表】

regret doing 「～したことを後悔する」

【設問】

問4 ② year by year 「年々」

問4 ② due to 「～が原因で」

問4 ③ majority 「大多数」

問5 negative 「悪い、よくない」

問5 impact 「影響」

問5 support 「支持する」

問5 ① financial 「金銭的な」

問5 ① quarter 「4分の1」

問5 ① turn out (that) SV 「SがVだとわかる」

問5 ① be satisfied with 「～に満足する」

問5 ② effective 「有効な、効果的な」

問5 ④ decision 「決定、決断」

【訳】 【手順3】 資料AとBを使って概要を作成する

資料A ① たいていの親は、将来自分たちの子供がよい仕事に就くことを望む。② これを達成する1つのよい方法は、子供に高等教育を受けさせることだ。③ しかし、教育費が高くなるほど、親の負担は大きくなる。④ 日本、韓国、アメリカ、フランス、スウェーデンの5か国の20～49歳の男女1,000人を対象に、ある調査が行われた。⑤ もっと子供を持つ予定があるかと尋ねたところ、日本の47.5%、韓国の43.9%、アメリカの13.5%、フランスの17.7%、スウェーデンの7.4%の回答者がその予定はないと回答した。⑥ その理由を尋ねると、日本、韓国、アメリカでは「子供を育て教育させるのにお金がかかり

すぎる」が最も多い回答だった。⑦ これらの結果から、高額な教育費が出生率の低下の一因だと言えるだろう。⑧ 同じ調査で、「子供は何人欲しいか」という質問がされた。⑨ 日本では、2人欲しいと回答した人は51.8%だったが、実際に2人の子供がいる家庭は28.6%にとどまった。⑩ ほかの国でも、結果は似たものだった。

資料B ① 学生ローンの返済が人々の生活を圧迫し、結婚が難しくなることもある。② 学生ローンを返済中の20代から30代の2,000人を対象に、ある調査が行われた。③ 下の表は、彼らがそれについてどのように感じているかを示している。

【Step 3】 Create an outline using Sources A and B

Outline of your essay: 作文の概要:

The government paying for all tuition fees is a good idea

行政が授業料全額を支払うのはよいアイデアだ

Introduction 導入

Although more students are choosing to go to university, it is difficult for some students to pay for it. In order to give all students equal opportunities for education, the government should pay all tuition fees.
 大学進学を選択する学生は増えているが、それに支払うのが難しい学生もいる。すべての学生に教育の平等な機会を与えるため、行政はすべての学費を払うべきである。

Body 本論

Reason 1: [From Step 2] 理由1: [手順2から]

Reason 2: [Based on Source A] 理由2: [資料Aに基づいて]

Reason 3: [Based on Source B] 理由3: [資料Bに基づいて]

Conclusion 結論

The government should cover all university tuition fees.

行政は大学の授業料全額を負担すべきだ。

Source A

Most parents hope that their children will find a good job in the future. One good way to achieve this is to have their children receive higher education. However, the higher the cost of education, the greater the burden on parents. A survey was conducted among 1,000 men and women between the ages of 20 and 49 in five countries: Japan, South Korea, the United States, France, and Sweden. When asked if they planned to have more children, 47.5% of respondents in Japan, 43.9% in South Korea, 13.5% in the United States, 17.7% in France, and 7.4% in Sweden said they would not. When asked the reason for this, the top answer in Japan, South Korea, and the United States was, "It costs too much to raise children and educate them." From these results, it can be said that high educational costs are one of the causes of the declining birthrate. In the same survey, people were also asked, "How many children do you want to have?" In Japan, 51.8% of people answered that they wanted two children, but only 28.6% of families actually have two children. The results were similar in other countries.

Source B

Repaying student loans can put pressure on people's lives and sometimes make it difficult to get married. A survey was conducted of 2,000 people in their 20s to 30s who are repaying student loans. The table below shows how they feel about it.

I feel that I don't have enough money 十分なお金がないと感じる	78%
I regret taking out student loans 学生ローンを組んだことを後悔している	22%
Because of student loan repayment, even if I want to change my job, I can't 学生ローンの返済のために、仕事を変えたくても変えられない	53%
I'm worried about getting married and having children 結婚して子供を持つことに不安がある	49%

資料の要点を把握する

「資料A」を冒頭から確認する。

第1～3文

「高等教育を受けた子供は将来よい職に就けるかもしれないが、その場合は親の金銭的負担が増す」

第4～6文

「日本、韓国、アメリカの回答者は、高額な教育費のために子供を増やす予定がないと答えた」

第7文

「高額な教育費は、出生率低下の一因と言えるだろう」

→ ④ 「教育費が、いくつかの国の人々が子供を増やしたくないと思う理由」に一致。

第8～最終文

「日本では、2人子供が欲しいと思っても、実際に2人子供がいる家庭はその約半分」

▶ よって、④が正解。

図表の読み取り

各選択肢中の「調査結果の説明」部分が「資料B」中の表の数値と一致しているか確認する。

▶ ① 「半数近くが金銭的な問題を抱えている」 → × (78%)
 「4分の1弱が転職を希望している」 → × (「仕事を変えたくても変えられない」は53%)

▶ ② 「4分の3弱が生活が苦しいと感じていた」 → × (78%)
 「半数近くが学生ローンについて後悔している」 → × (22%)

▶ ③ 「半数超が、学生ローンは仕事選びに影響すると感じていた」 → ○ (53%)
 「約半数が、学生ローンは子供を育てたいという気持ちから遠ざけると感じていた」 → ○ (49%)

▶ ④ 「4分の3強の人が、学生ローンは家庭を持つかどうかの決断に影響を与えるだろうと答えた」 → × (49%)

▶ よって、情報に誤りがない④が正解。

問4

問4 Based on source A, which of the following is the most appropriate for Reason 2? 44

- ① Attending higher education to get a good job is more important in the United States than in Japan.
- ② In all countries surveyed, the number of children is decreasing year by year due to high education costs.
- ③ In Sweden, the majority of people choose not to have more children because of the high cost of education.
- ④ The cost of education is the reason that people in some countries don't want more children.

【訳】 資料Aに基づけば、次のうち理由2に最も適切なものはどれか。44

- ① よい仕事に就くために高等教育を受けることは、日本よりもアメリカにおいて重要だ。
- ② 調査されたどの国でも、教育費が高いため子供の数が年々減少している
- ③ スウェーデンでは、大多数の人が高い教育費が理由で子供をさらに持たないことを選ぶ。
- ④ 教育費が、いくつかの国の人々が子供を増やしたくないと思う理由である。

【選択肢の研究】

- ① 高等教育の重要性を国ごとに比較した記述はないので、不適。
- ② 第7文に「高額な教育費が出生率の低下の一因」とあるが、これは日本、韓国、アメリカに限定した話なので、不適。
- ③ 第4、5文より、子供をさらに持つ予定はないと答えた人は、スウェーデンでは7.4%なので、不適。
- ④ 第4～7文で述べられている調査結果に一致。

資料A

資料B

問5

問5 For Reason 3, you have decided to write, "Repaying student loans may have a negative impact on your future." Based on Source B, which option best supports this statement? 45

- ① Almost half have financial problems, and less than a quarter want to change their jobs. It turns out that they are not satisfied with their salaries.
- ② Less than three-quarters said they felt their lives were difficult, and almost half said they regret having to pay back their student loans. This shows that using student loans is not effective.
- ③ More than half felt that their student loans influence their choice of work, and around half felt that student loans keep them from wanting to raise children. From these results, we can see that student loans have some negative effects on people's futures.
- ④ More than three-quarters of people said student loans would have an impact on their decision to start a family. This shows that repayment of student loans continues to have an impact even after graduation.

【訳】 理由3には、「学生ローンの返済は、その人の将来に悪影響があるかもしれない」と書くことにした。資料Bに基づけば、この意見を最もよく支持している選択肢はどれか。45

- ① 半数近くが金銭的な問題を抱えており、4分の1弱が職を変えることを希望している。彼らは給与に満足していないことがわかる。
- ② 4分の3弱が生活が苦しいと答え、半数近くが学生ローンを返済しなければならぬことを後悔していると答えた。これは、学生ローンの利用が有効ではないことを示している。
- ③ 半数超が、学生ローンは仕事選びに影響する、そして約半数が、学生ローンは子供を育てたいという気持ちから遠ざけると感じていた。これらの結果から、学生ローンが人々の将来に何らかの悪影響を及ぼしていることがわかる。
- ④ 4分の3強の人が、学生ローンは家庭を持つかどうかの決断に影響を与えるだろうと答えた。これは、学生ローンの返済が卒業後でさえも影響を与え続けることを示している。

【選択肢の研究】

- ① 金銭的な問題に言及しているのは約8割で、「半数近く」ではない。また、職を変えたいと考えているのは約半数で、「4分の1弱」ではない。
- ② 学生ローンを組んだことを後悔しているのは約20%で、「半数近く」ではない。
- ③ 半数超が、学生ローンの返済のために仕事を変えられない、また約半数が、結婚し子供を持つことに不安があると答えているので、これが正解。
- ④ 結婚し子供を持つことに不安があるのは約50%で、「4分の3強」ではない。